



危険触手生物

VS

切羽詰まったお姉ちゃんエルフ

見開き調整用ページ

危険
触手生物
vs

切羽
諸
また
お
軒
ちゃん
ん
イル



**危険触手生物
VS
切羽詰まったお姉ちゃんエルフ**

バイオ納豆堂



サッ

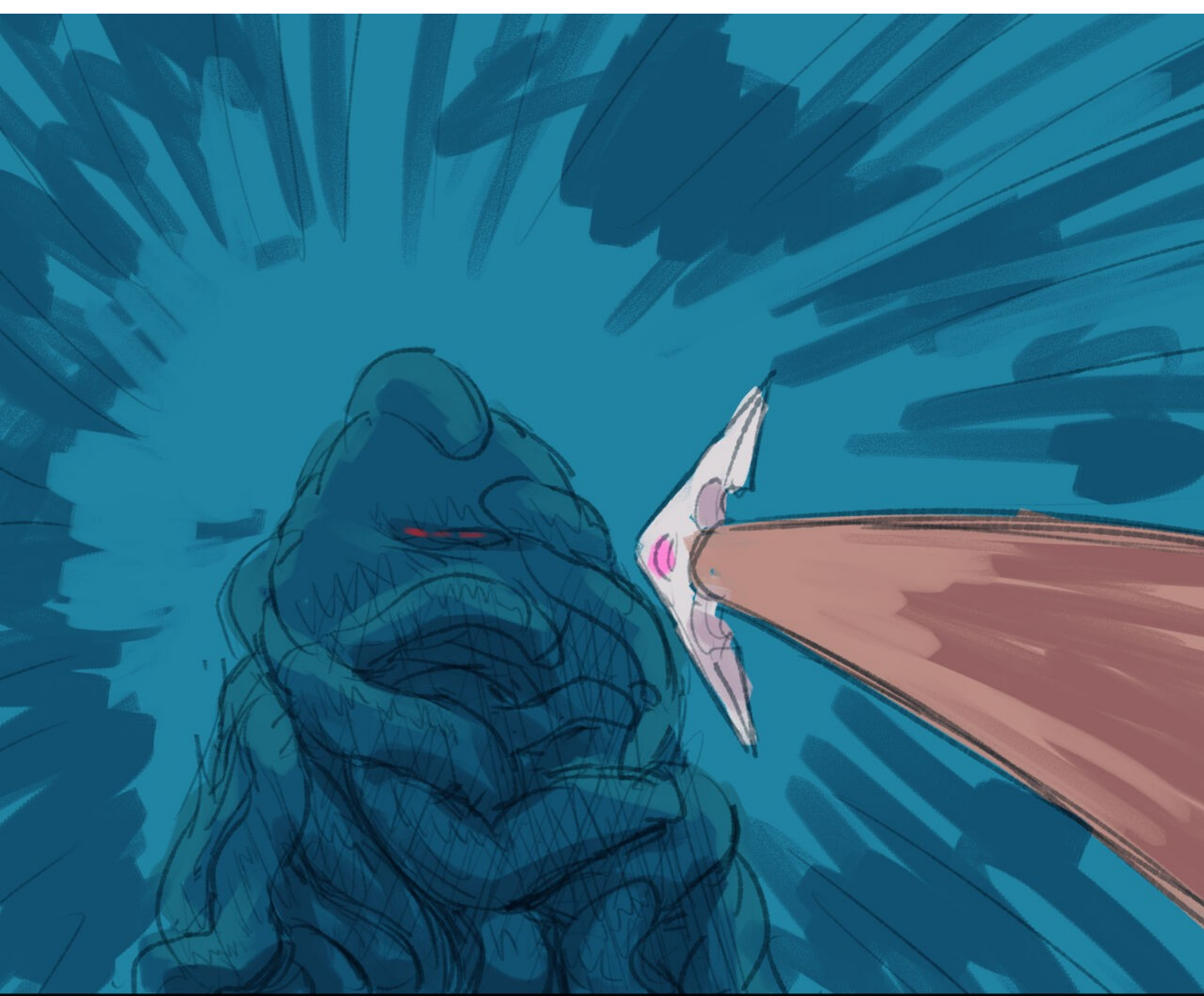
サッ

眠っている
今なら

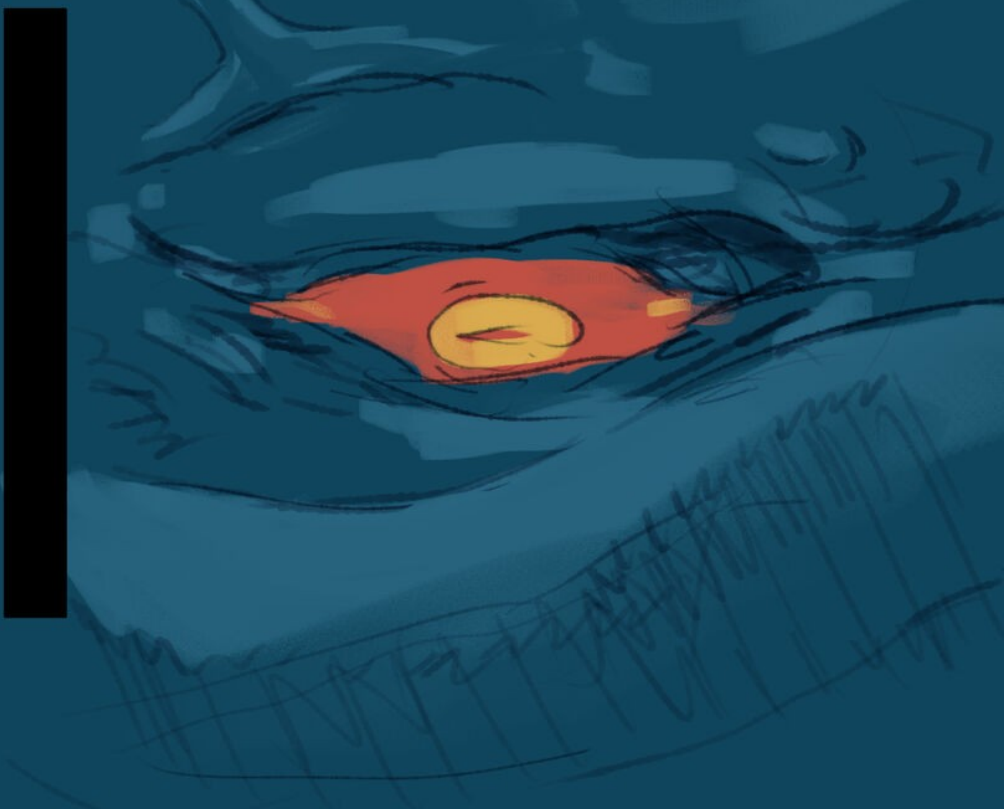
マナの波が
完全に風いだ

この一矢で…!!





おのれ
調子に乗った
人間どもめ



闇の森を通れたなら
人間どもとの戦など

だがあそこには
「あのバケモノ」が

マルダ、お前には
穢れたダークエルフの
血が流れるが強い戦士だ

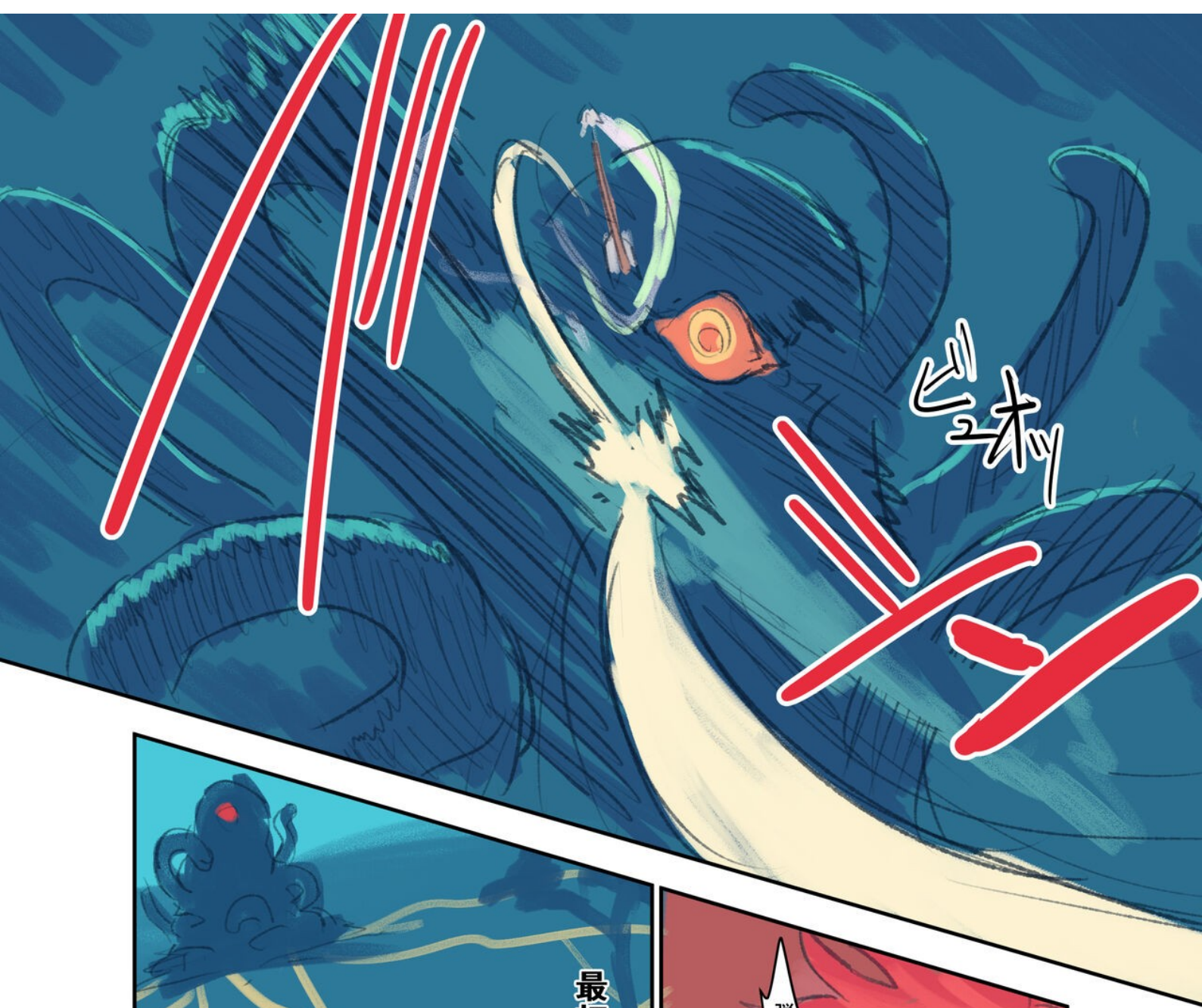
往け

姉様…

マルダ姉さん

アリシア…
人間との戦があれば
あなたも巻き込まれるの





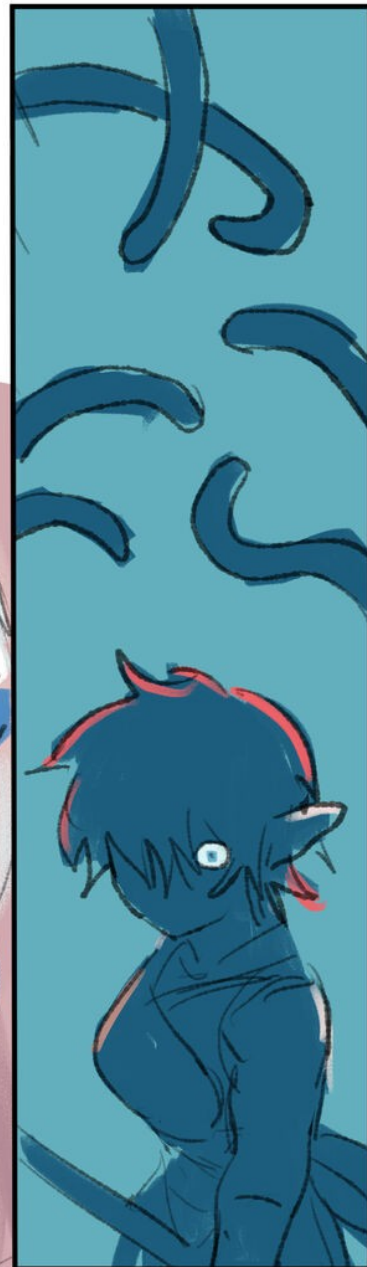
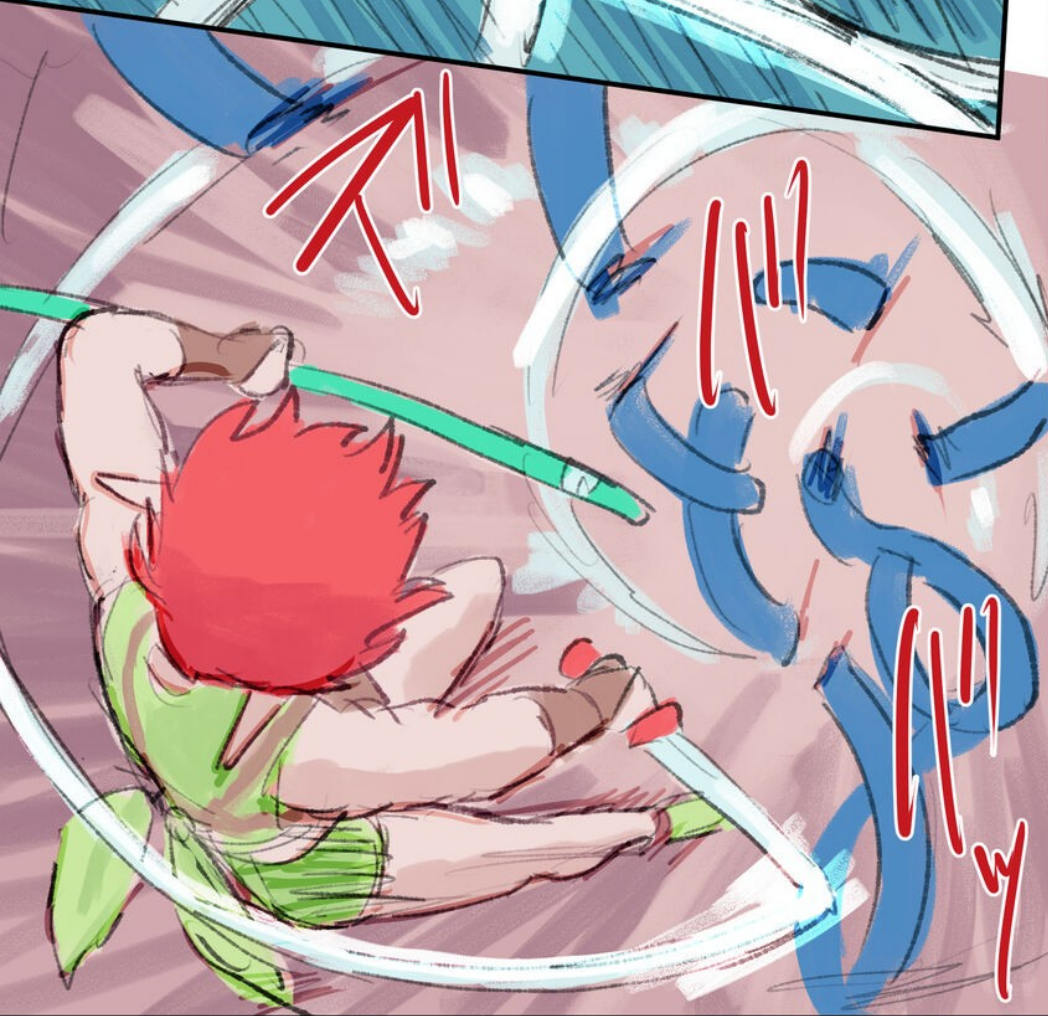
最初から

ヤツの領域
なんだ!



弾かれた?

察知され...いや



風の精霊よ！



火の精霊
水の精霊

地の精霊

この距離なら

魔石の鏃に
ありったけの
魔法を込めて

井

理

ニキ
ミク
ミク
ミク

フォレストテンタクルは
極めて狡猾な魔物である

高い知能と魔力を持つヒト種ほど
弱いメスをこのように見せつけてやると

例え人間とエルフ程度に
違う種族だとしても…

一瞬、手が止まると
知っている…!!





吸い尽くし用済みとなった
エサを捨て

興味は新しい

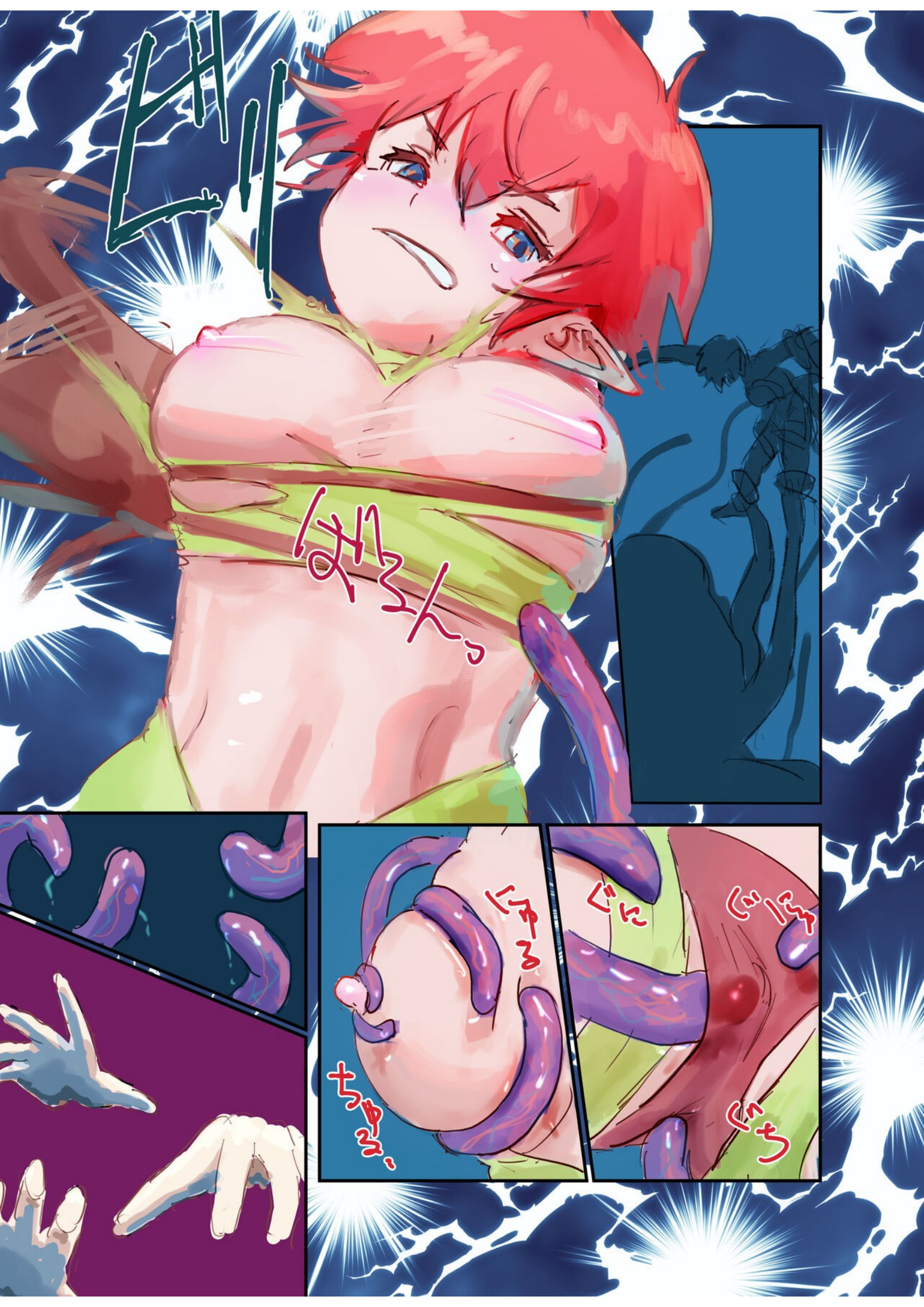
それも極上のエサへと移る





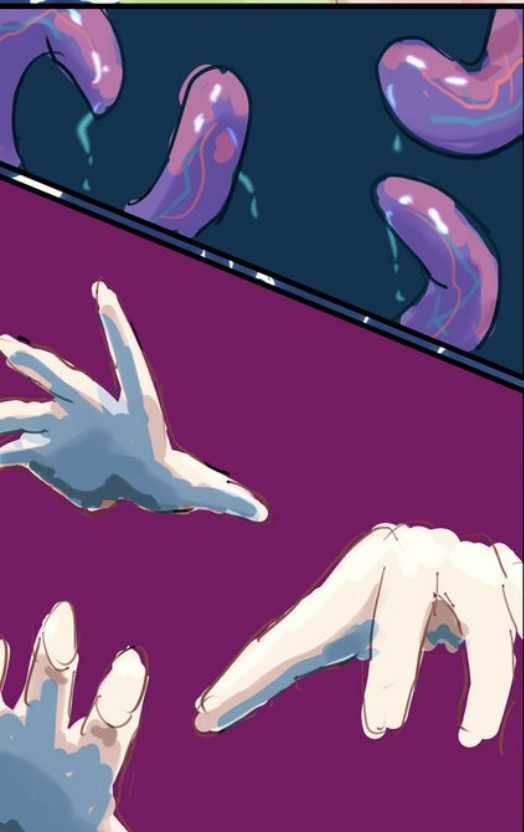
や...やめろ
バケモノ

放せッ!



カ
カ
カ

おん
ん



おん
ん
ちん
ん

おん
ん
ちん
ん

全く先代も
とんでもない
置き土産をして
逝ったものだ

もしアリシア様が
産まれていなければ
あの薄汚い混じり物が
私の妻となっていたのだ
本当におぞましい

だが今更
森に放すわけにも
いかんだろう

…これはどうだろう

成人したばかりの若い衆が
血気盛んすぎて
里の者たちが手を焼いている
なかなか丁度よいのではないか？

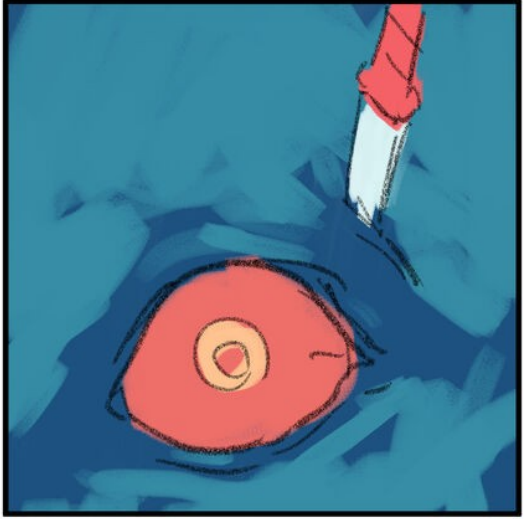
貴様に流れる
薄汚れた血を
我らの精で
浄化してやるのだ

なんだその目は
まだ穢れがあるようだな

やはり
ダークエルフ風情には
祝福などないのだな



ヤメ
ろヤメ
ろ!!



このメスは

ポロ

イキがいい

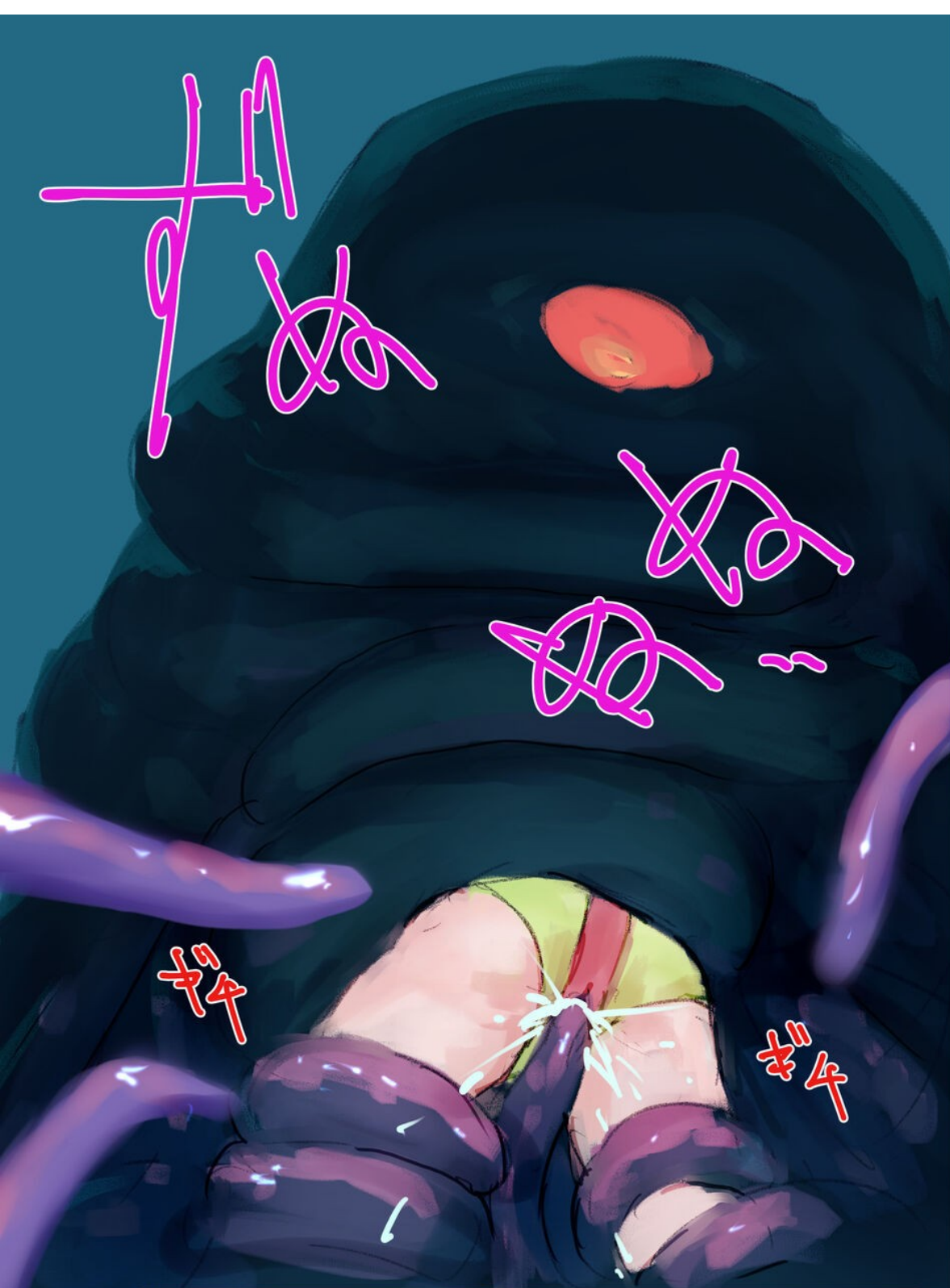


だがイキがよすぎるのも問題だ

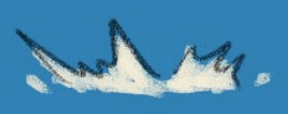
本当ならじっくり馴染ませて
からのほうがエサとして味が
良くなるのだが仕方がない







カニ





ハァ
ハァ

ハッ
ハッ

ハァ



お母さん!

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

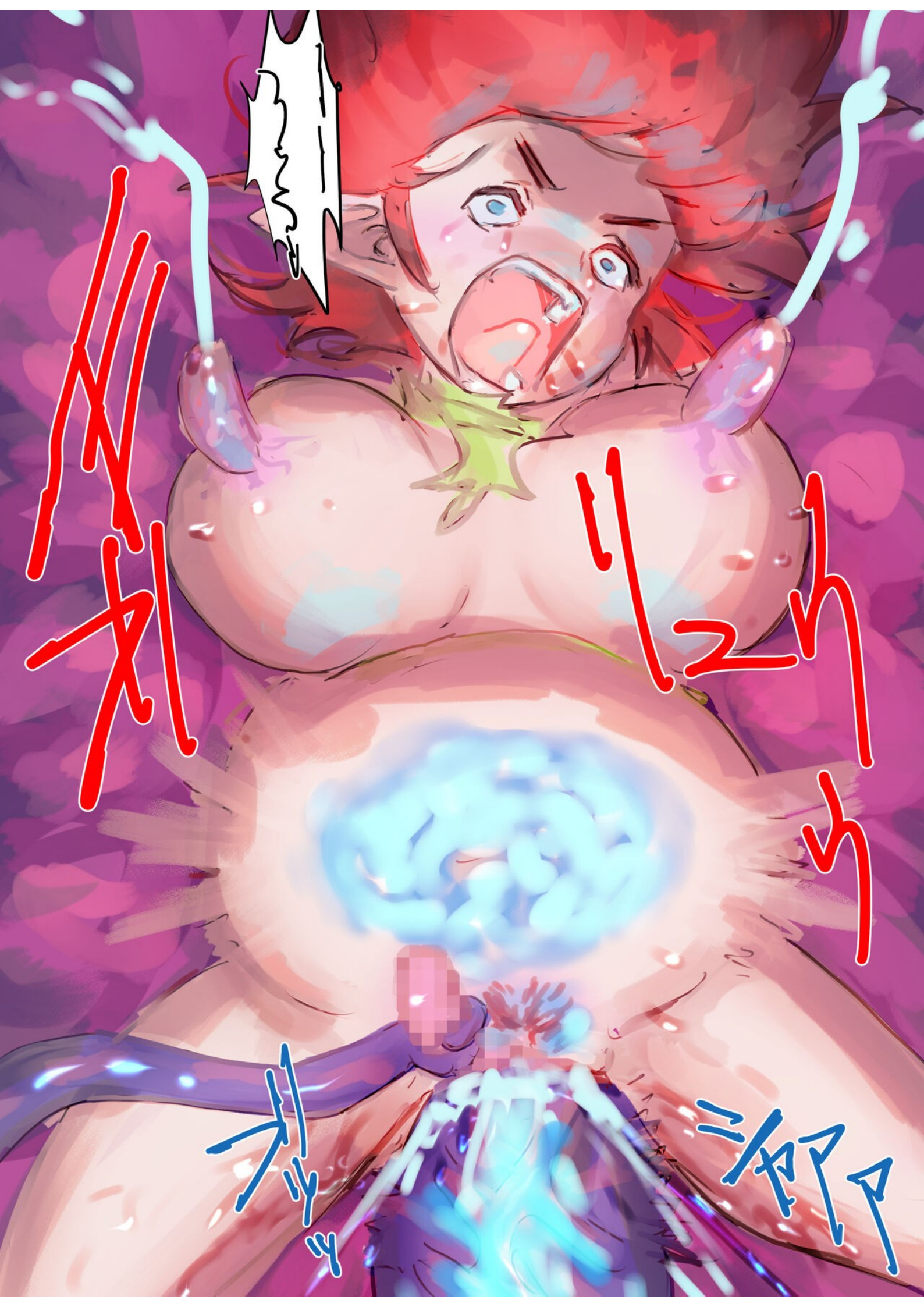
お母さん!!

んんん

→

痛





…私は

もう助からない

…ごめん
アリシア





クキクキ

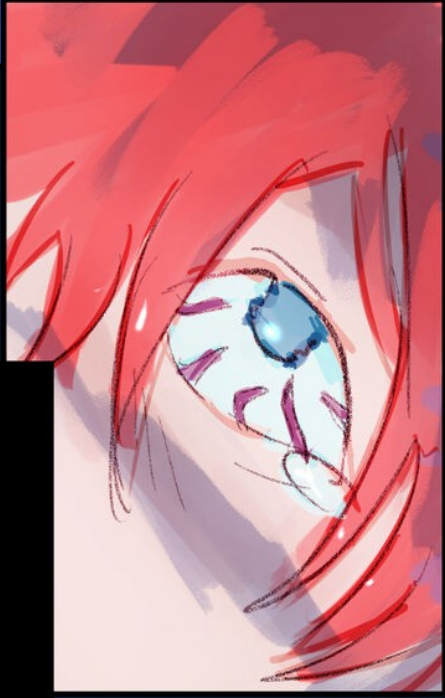
クキクキ



クキクキ

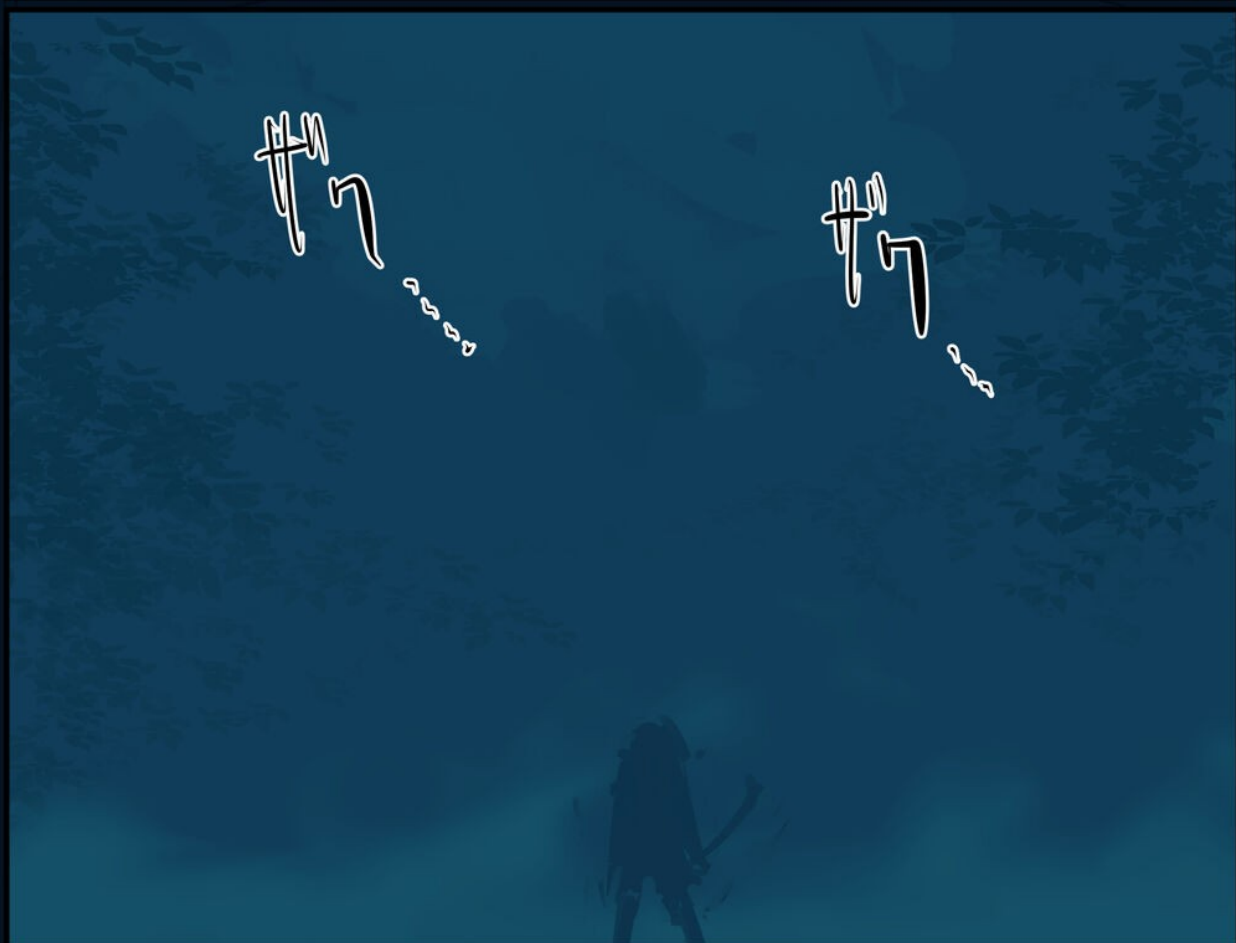
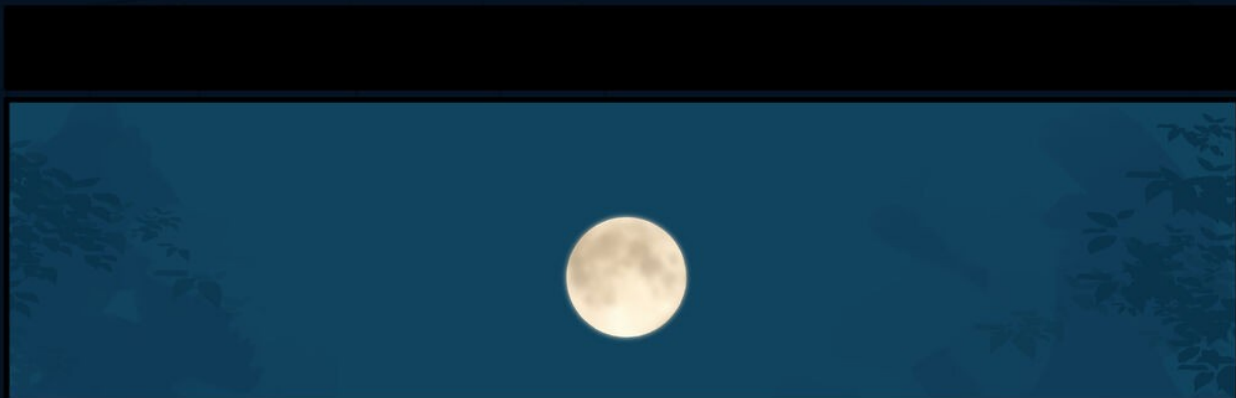
クキクキ

クキクキ



クキクキ

クキクキ



見つけた

...



妹を助ける

放せぬ！！

THE END

危険触手生物

VS

姉を助けるために挑んで

当然の権利の様に敗北するエルフ

に続く

前作というか後日談では姉妹揃って名前がありませんでしたがこの度「マルダ」「アリシア」と名付けました。

髪も体型も似ていませんがそれもそのはず、マルダは先代族長がダークエルフと禁断の恋に落ち生まれた子だからです。

父の死と同時に扱いが酷くなり里の慰み者となった一方妹のアリシアは宝物のように大切にされ悲惨な境遇の中鬱屈を重ねていったマルダ。しかしやがて長じるにつれ才能を開花、里にかなうもののない戦士となった。

ある時魔獣との戦いで呪いと猛毒を得て死を待つのみとなったマルダだったが、それを救ったのは過保護な監視の目をかいくぐり精霊樹の葉を採ってきたアリシアだった。

こうして二人は心の通じた姉妹となったのである。

エルフの里は滅んでもいいんじゃないかな





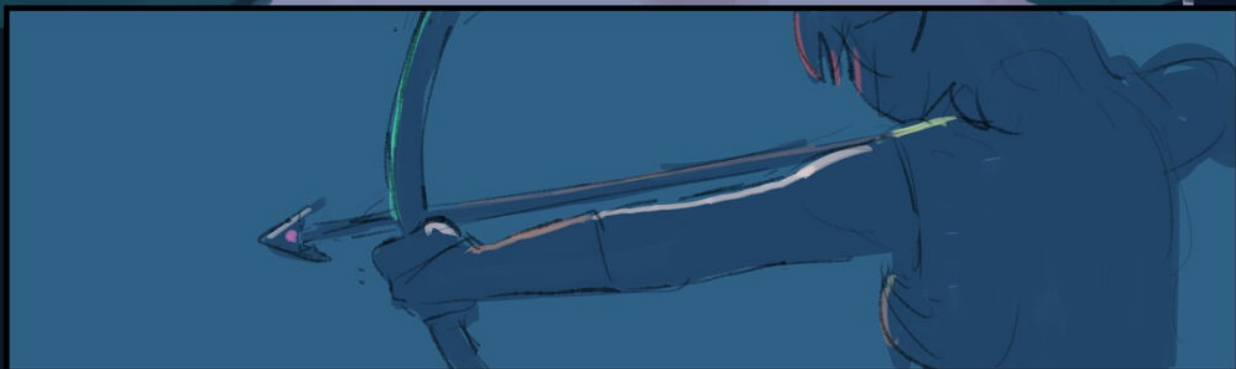
見開き調整用ページ

見開き調整用ページ

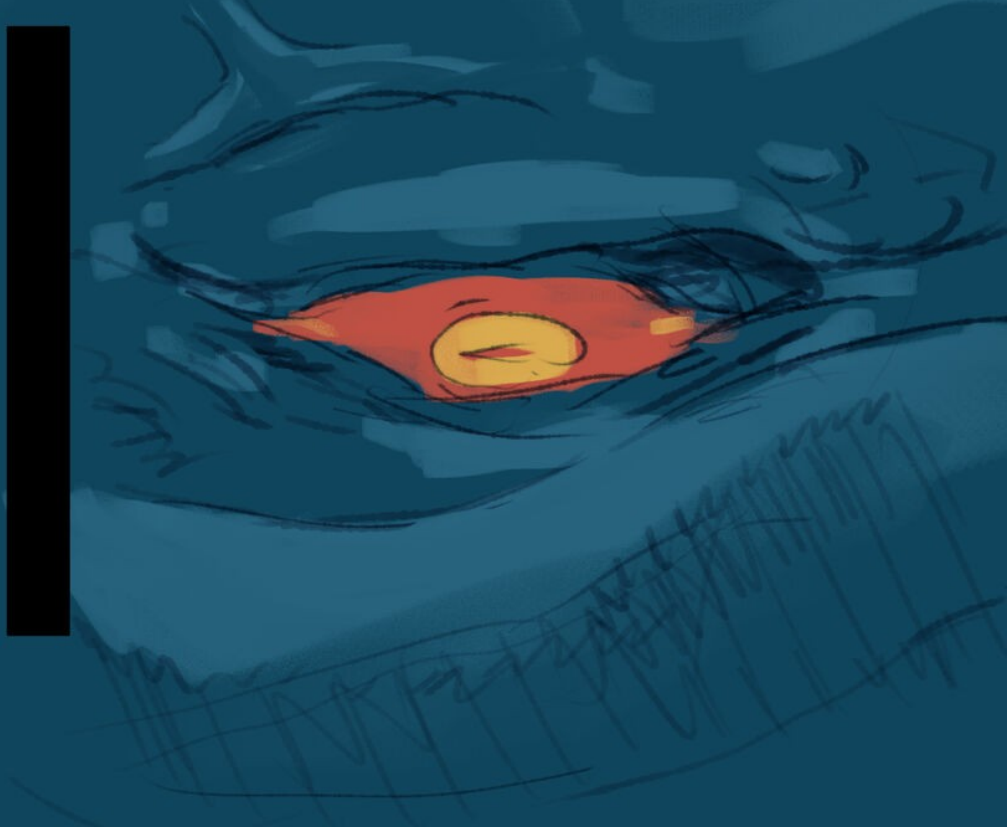
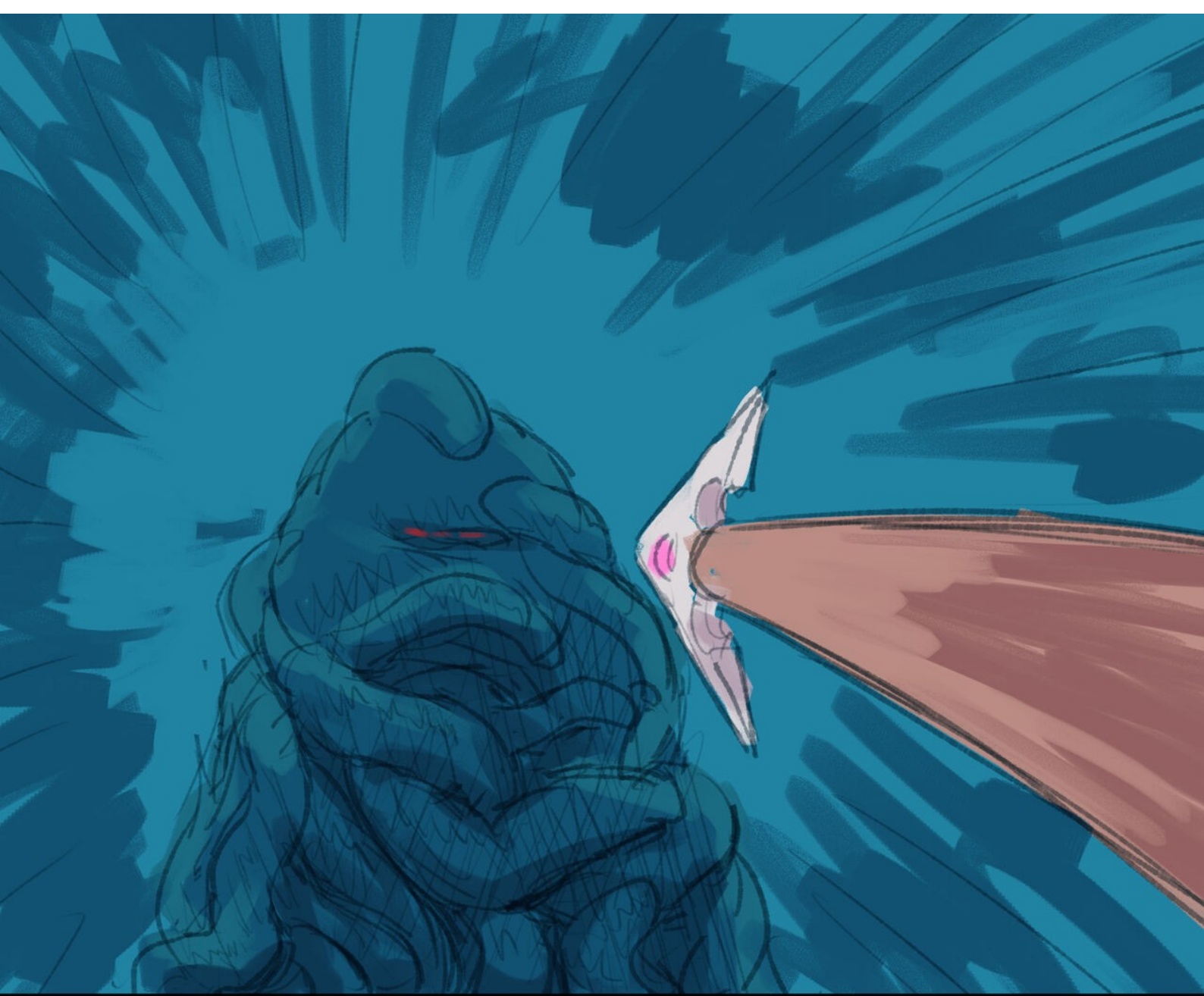


**危険触手生物
VS
切羽詰まったお姉ちゃんエルフ**

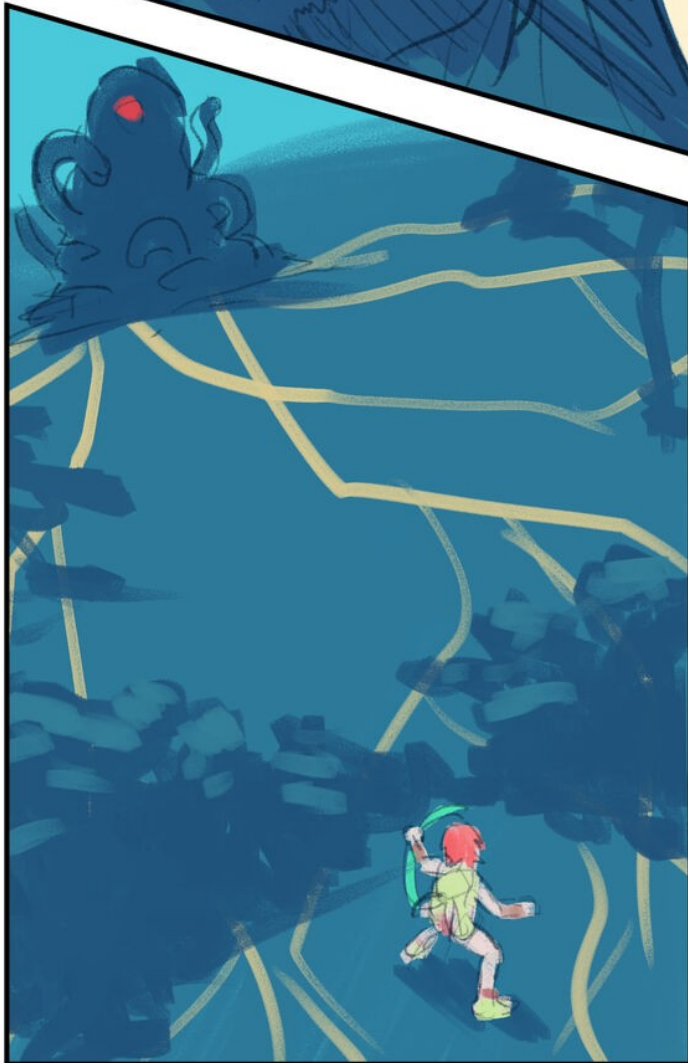
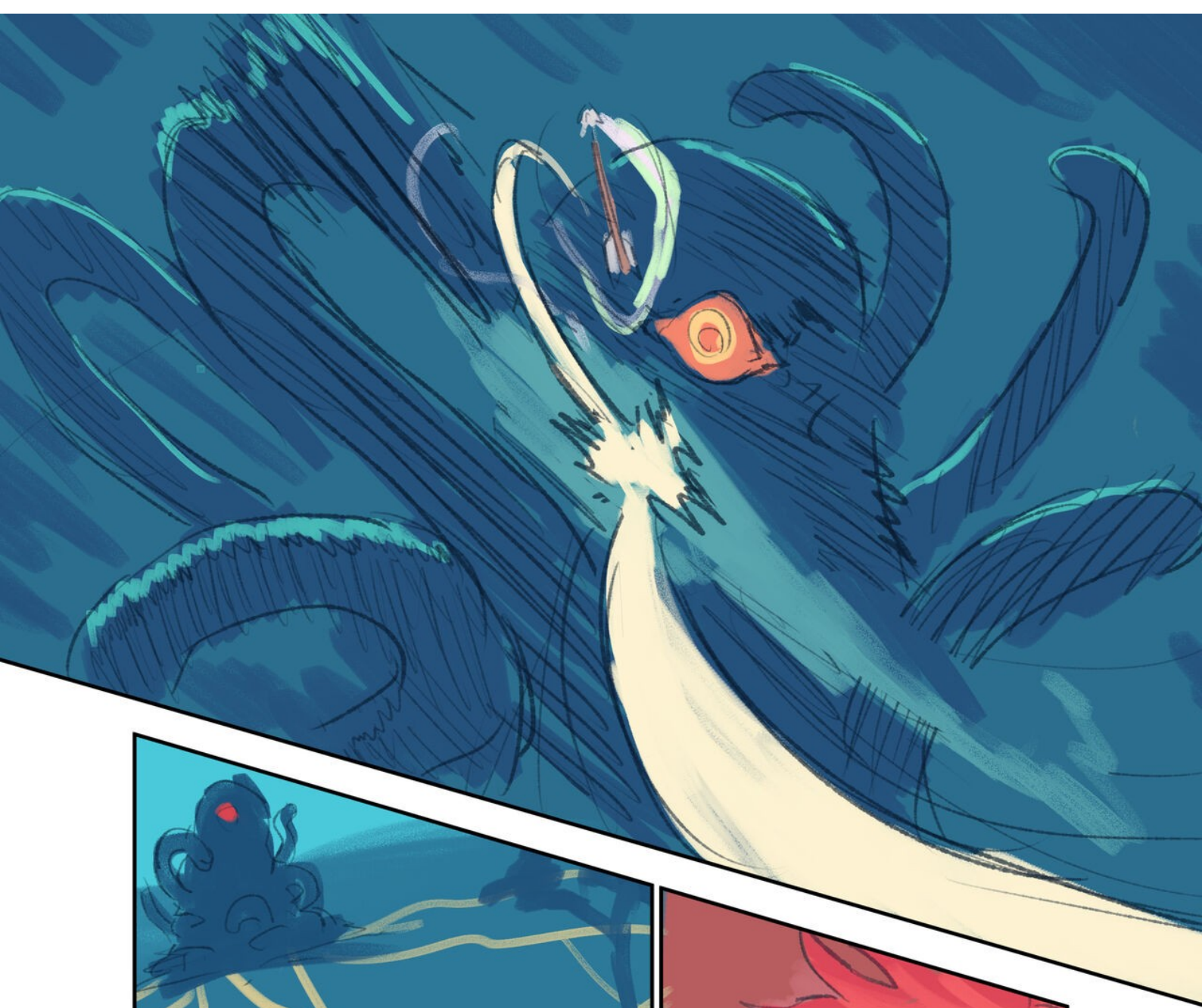
バイオ納豆堂



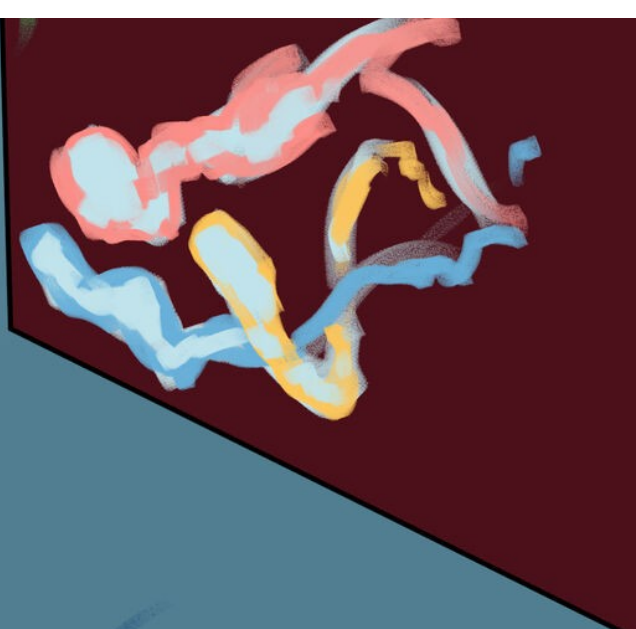




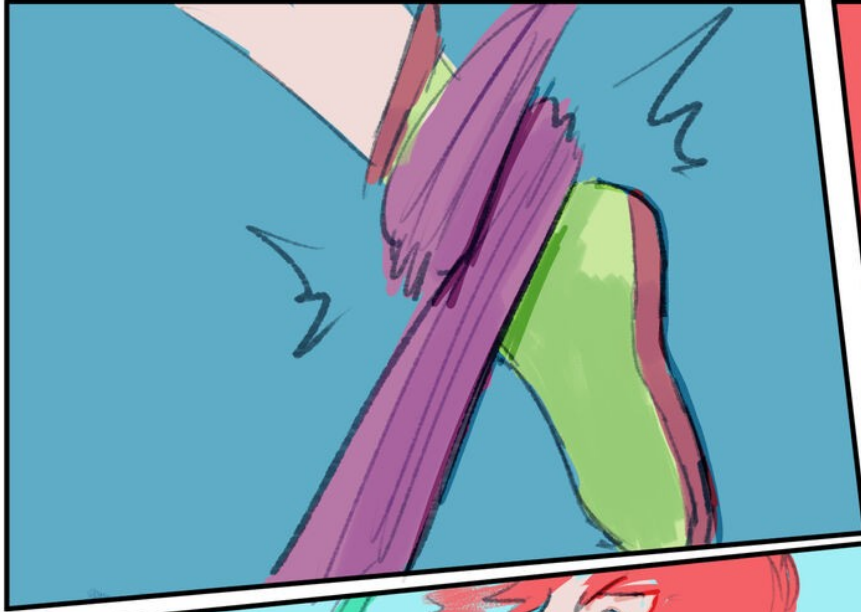


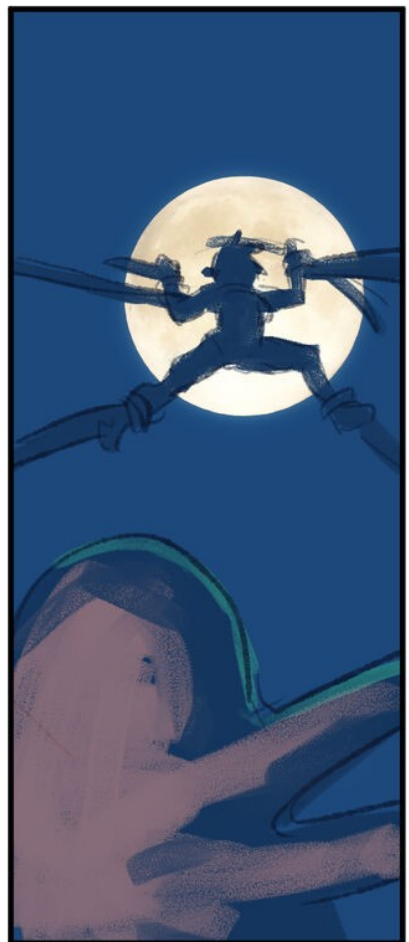


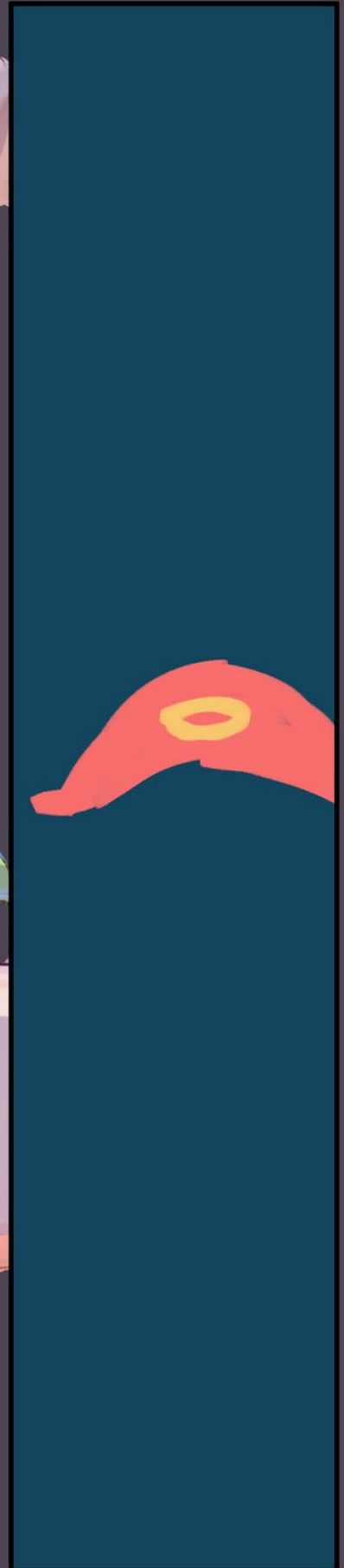




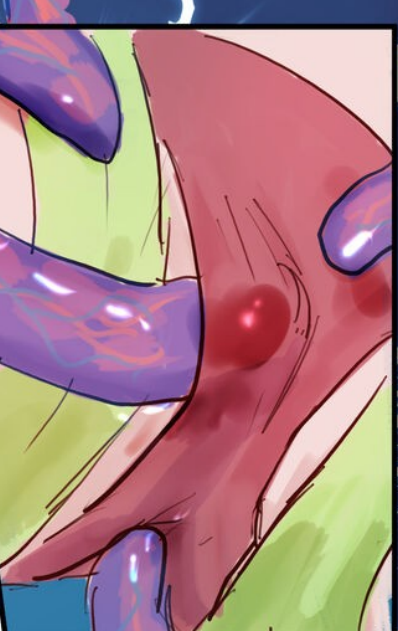
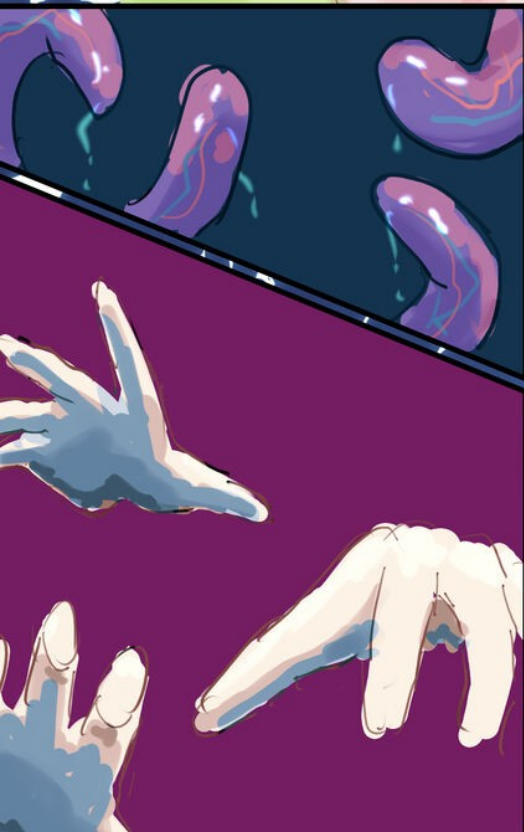
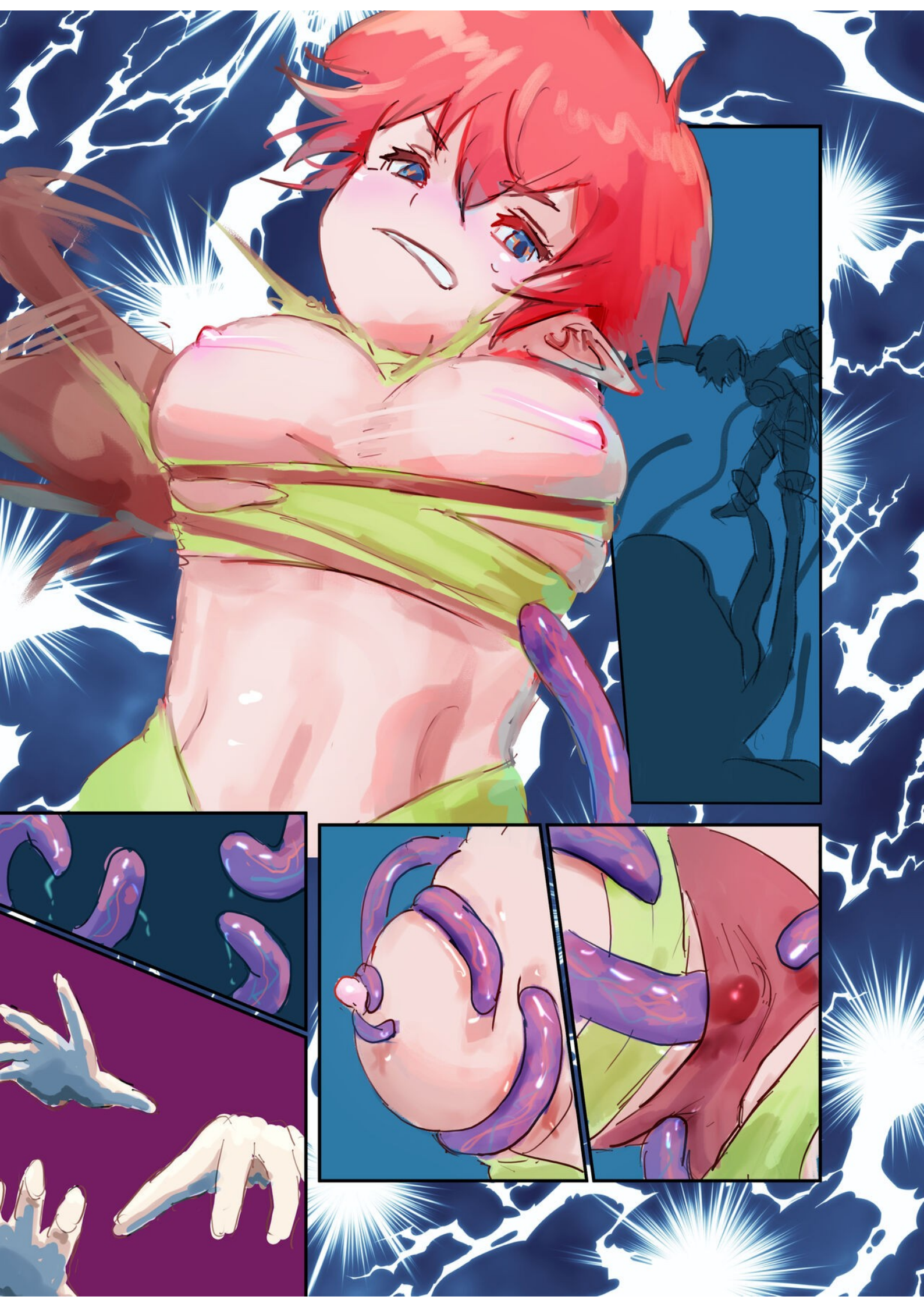




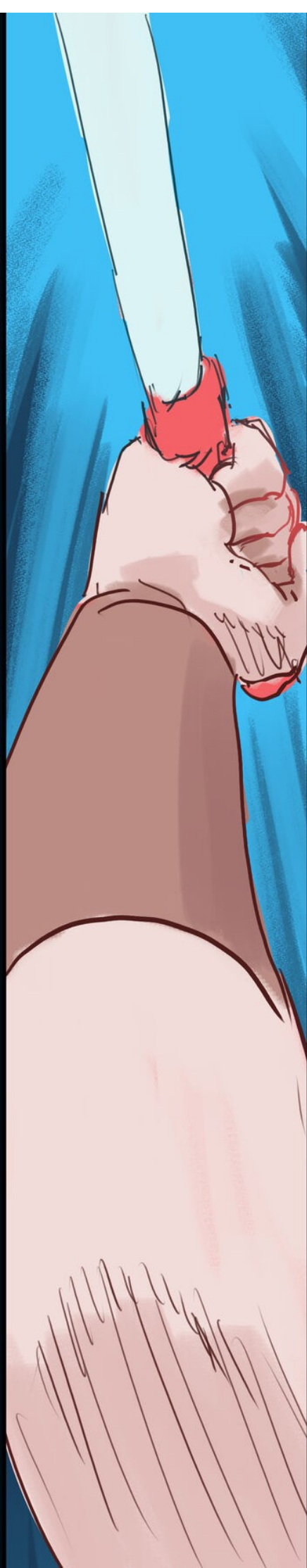


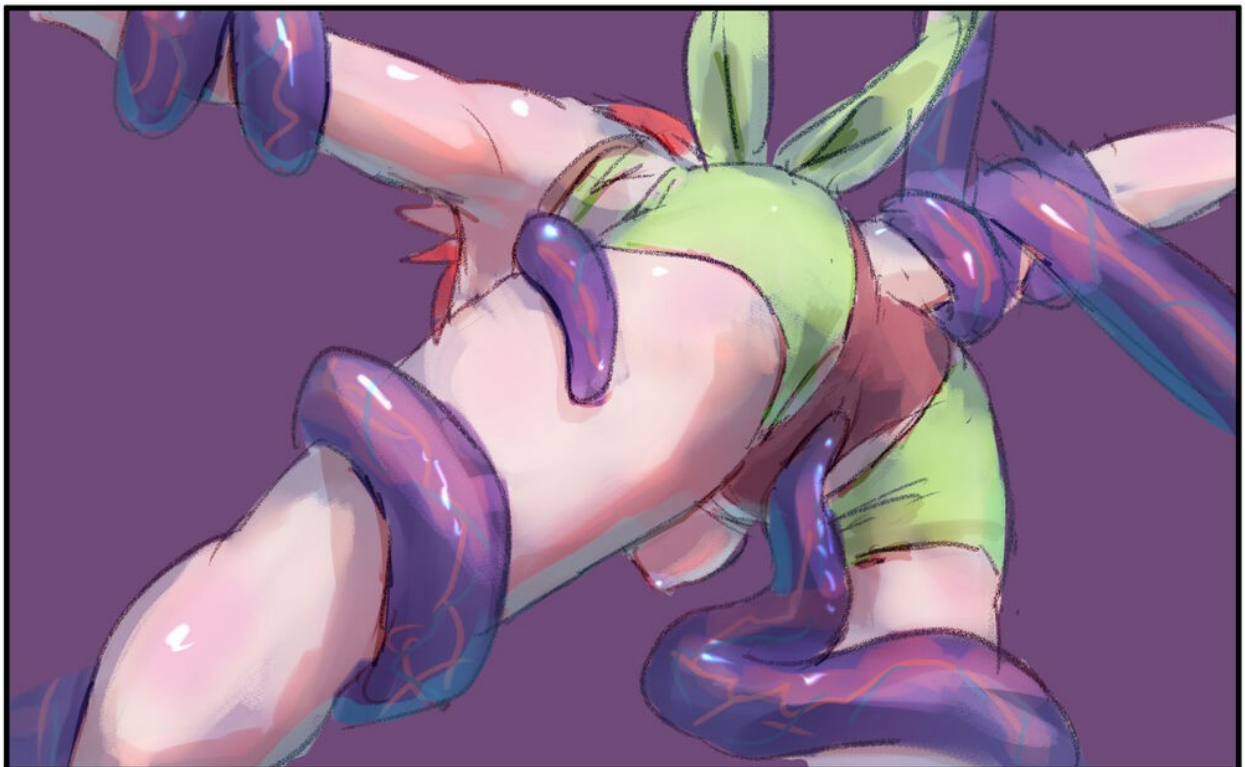




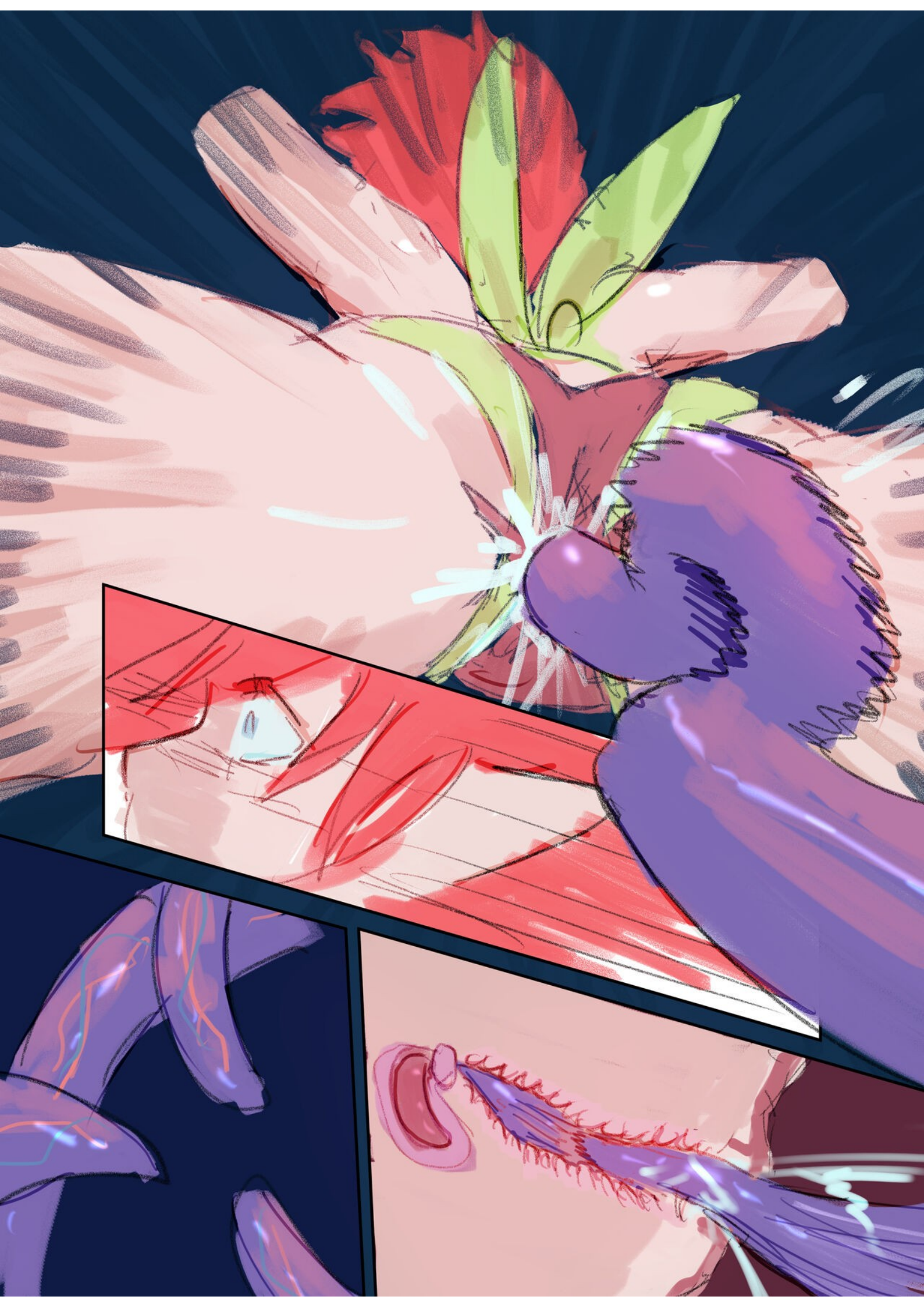


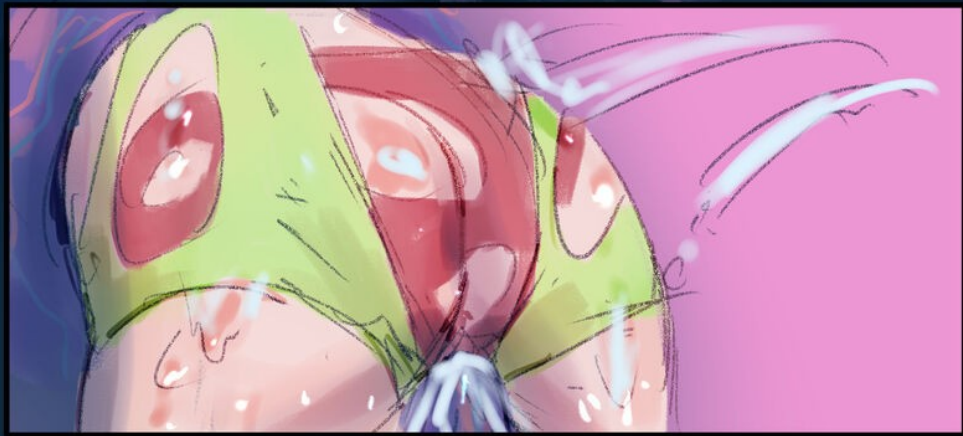








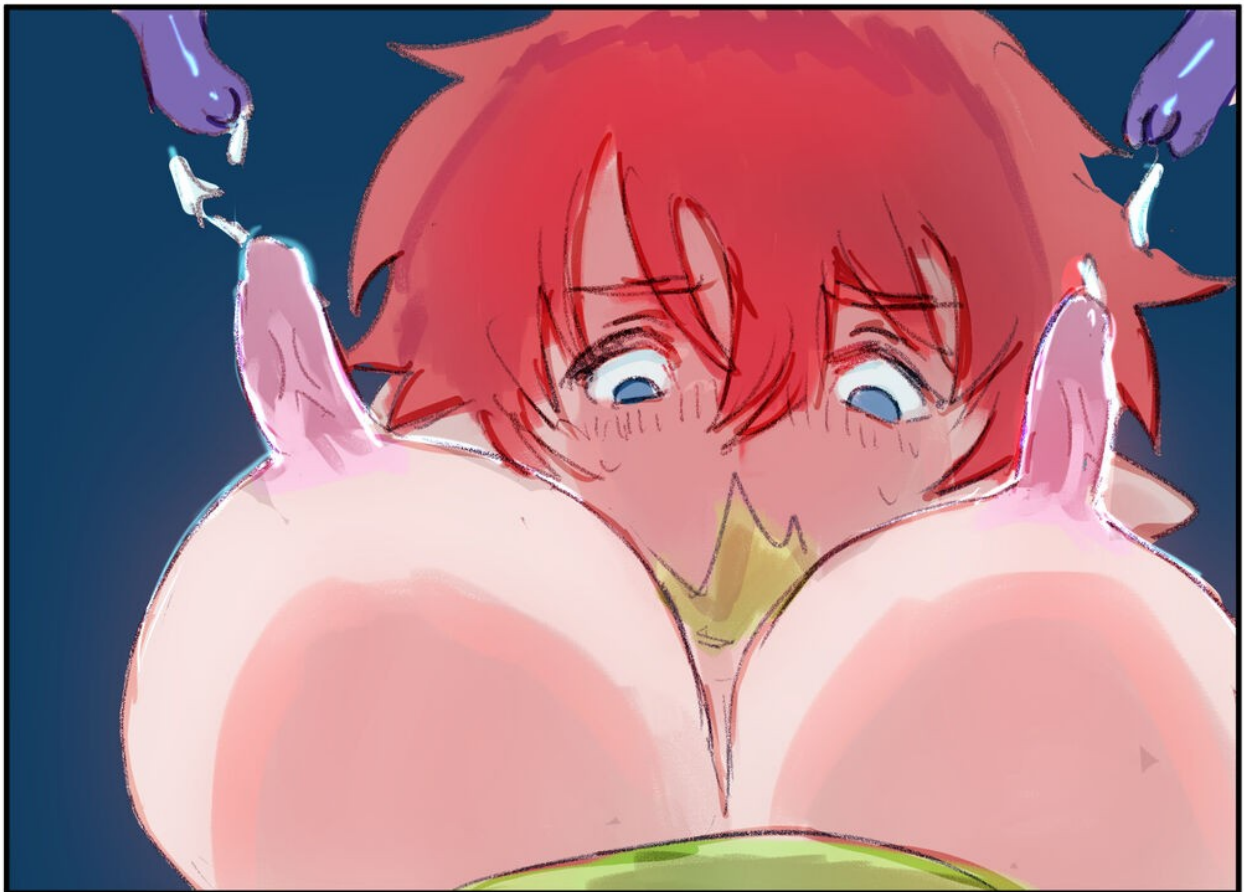




カリン





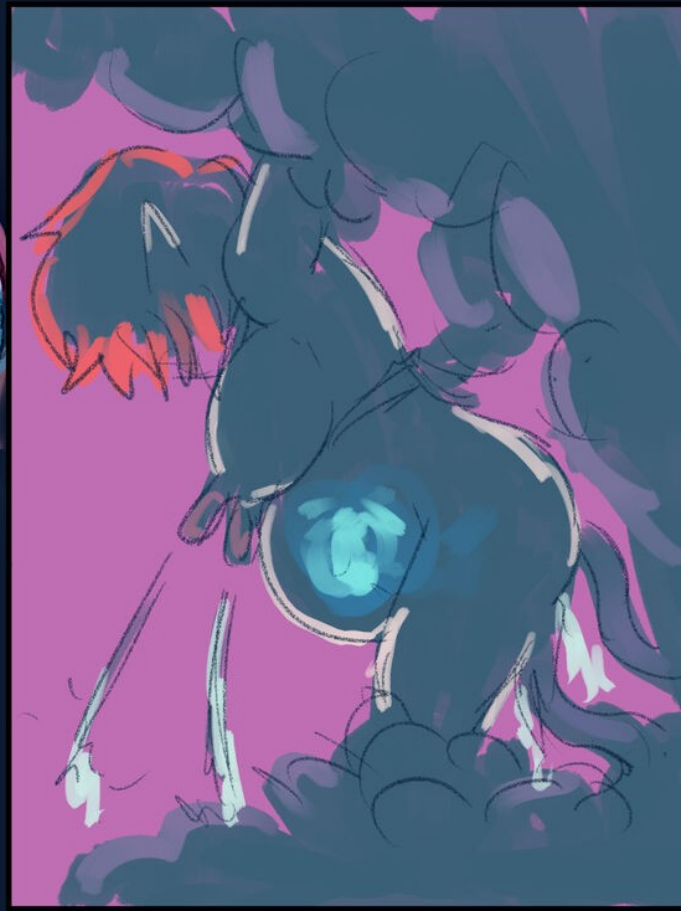
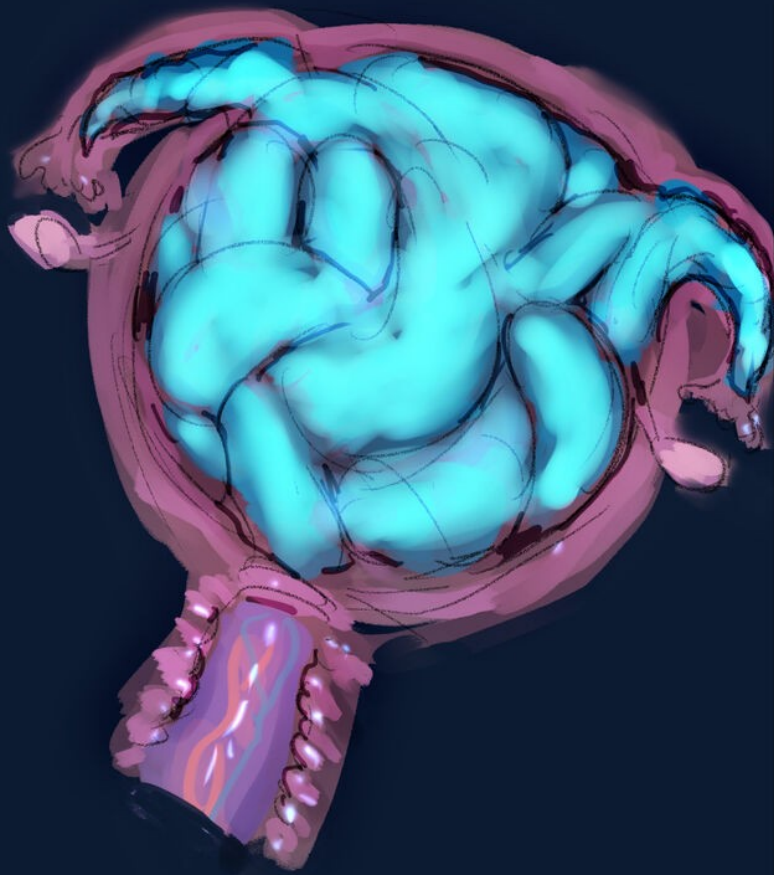


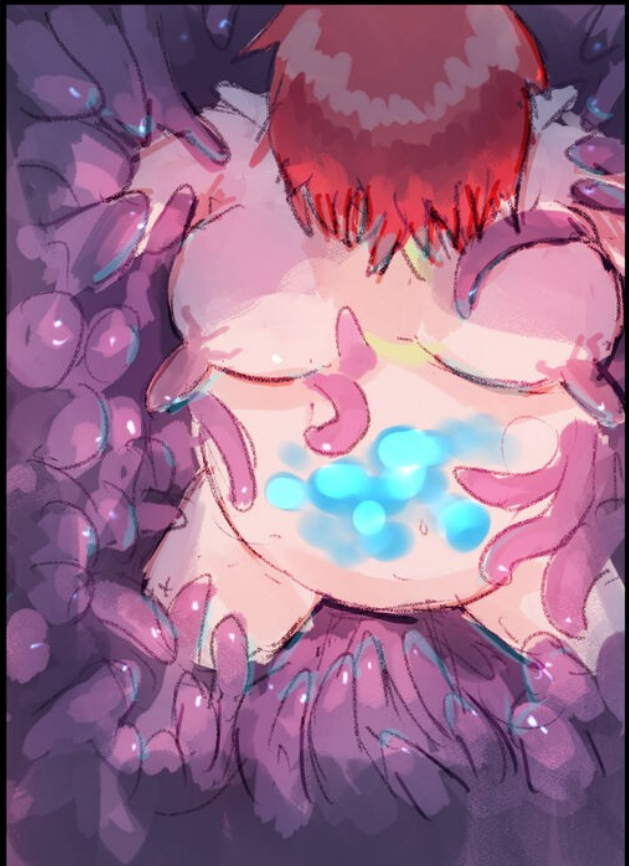
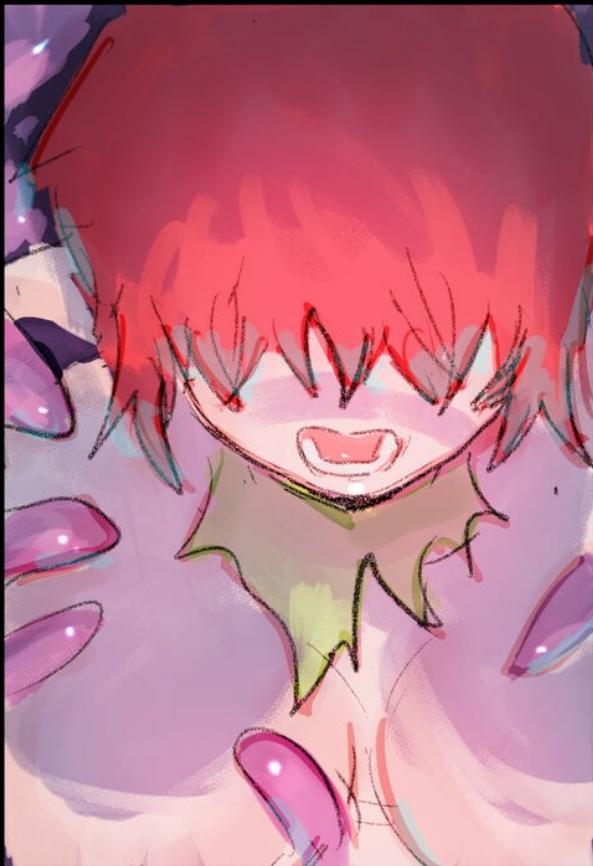
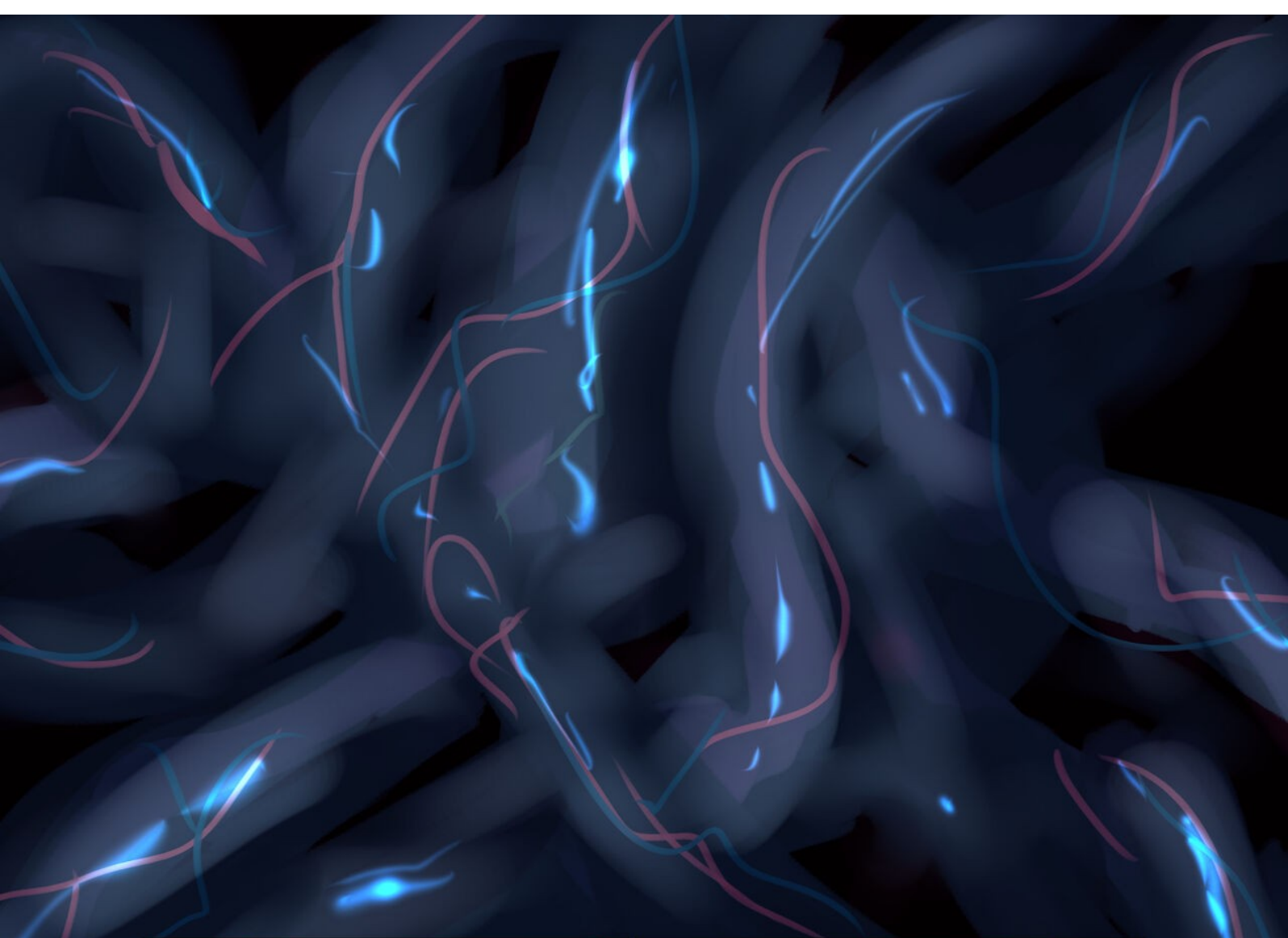


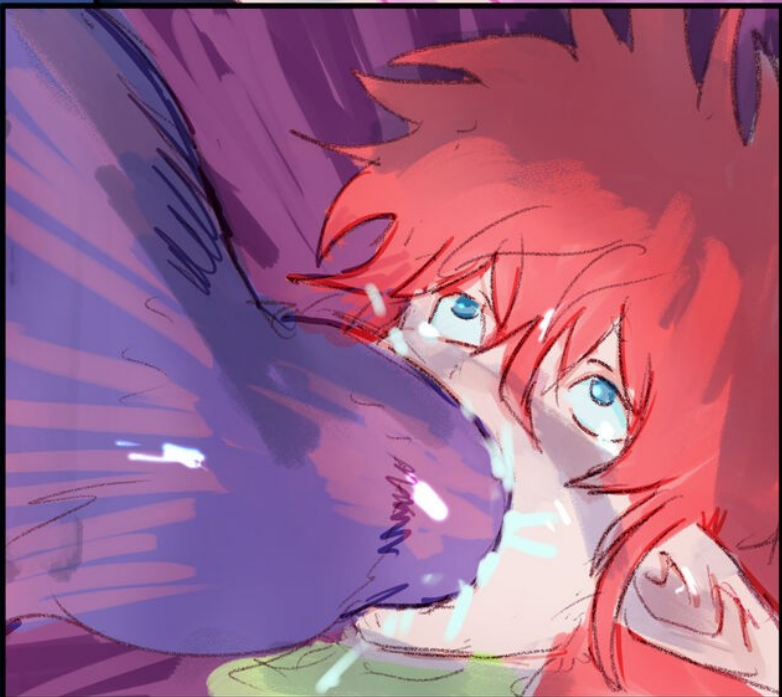
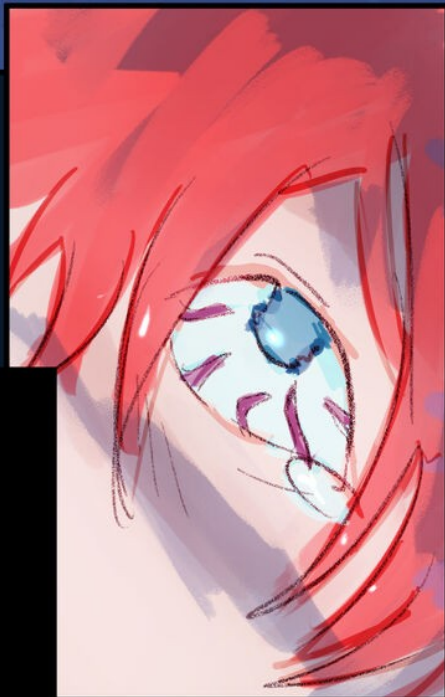


















見開き調整用ページ

見開き調整用ページ

危険
触手生物
vs

切羽
誘
また
お
軒
ちゃん
ん
イル



**危険触手生物
VS
切羽詰まったお姉ちゃんエルフ**

バイオ納豆堂



サ
ン
8

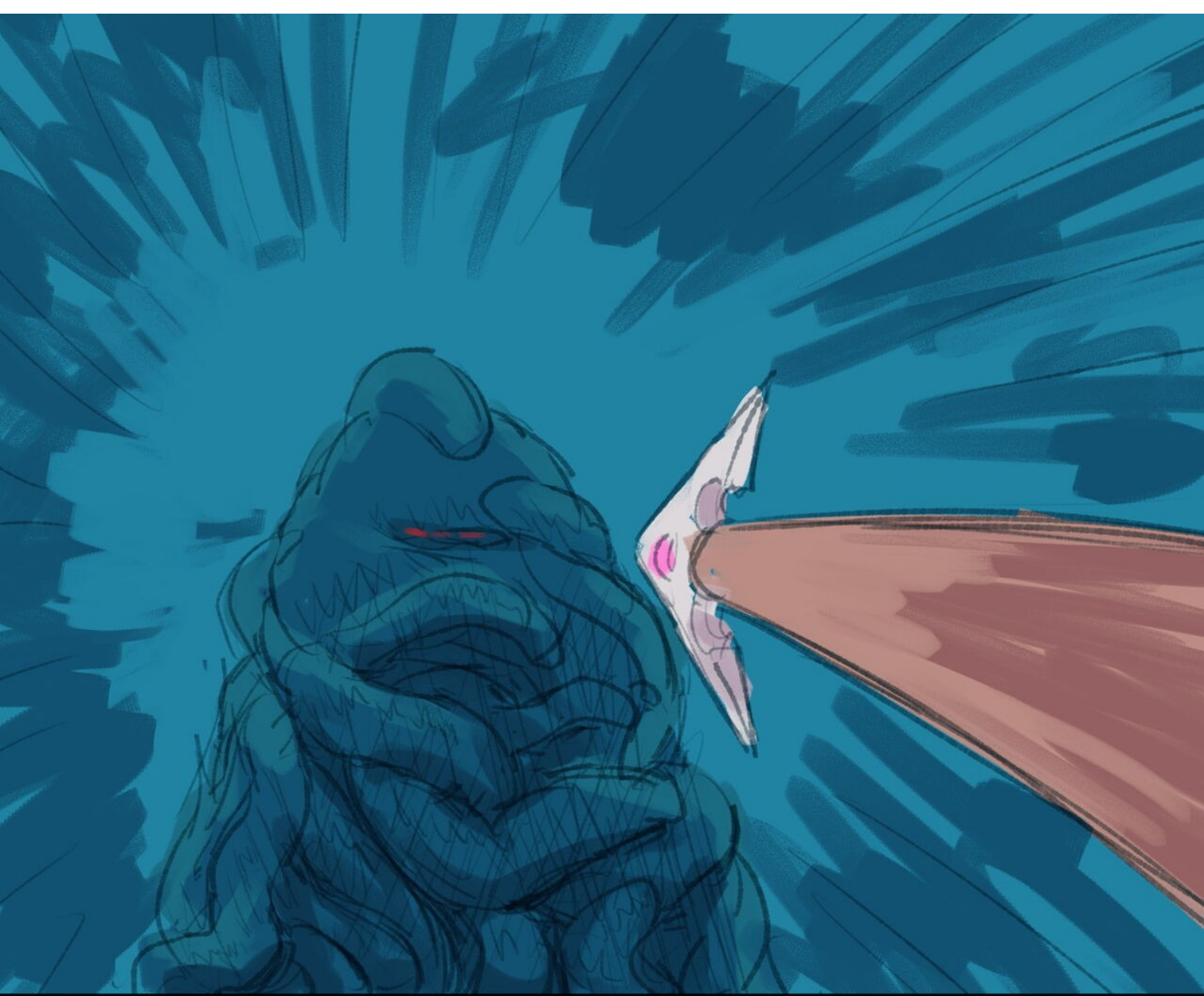
サ
ン
8

眠っている
今なら

マナの波が
完全に風いだ

この一矢で…!!





おのれ
調子に乗った
人間どもめ

闇の森を通れたなら
人間どもとの戦など

だがあそこには
「あのバケモノ」が

マルダ、お前には
穢れたダークエルフの
血が流れるが強い戦士だ

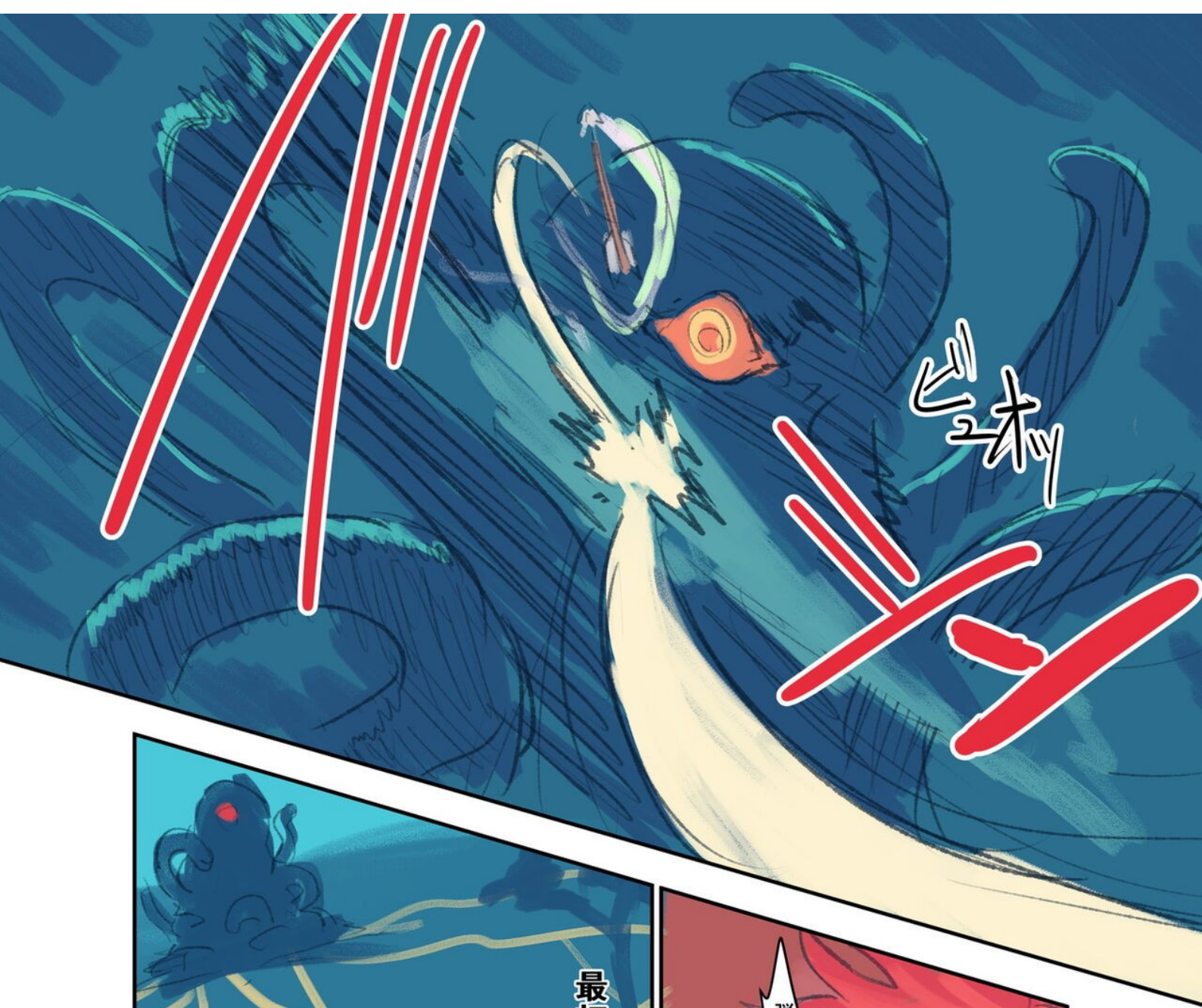
往け

姉様…

マルダ姉さん

アリシア…
人間との戦があれば
あなたも巻き込まれるの





←
ユキ



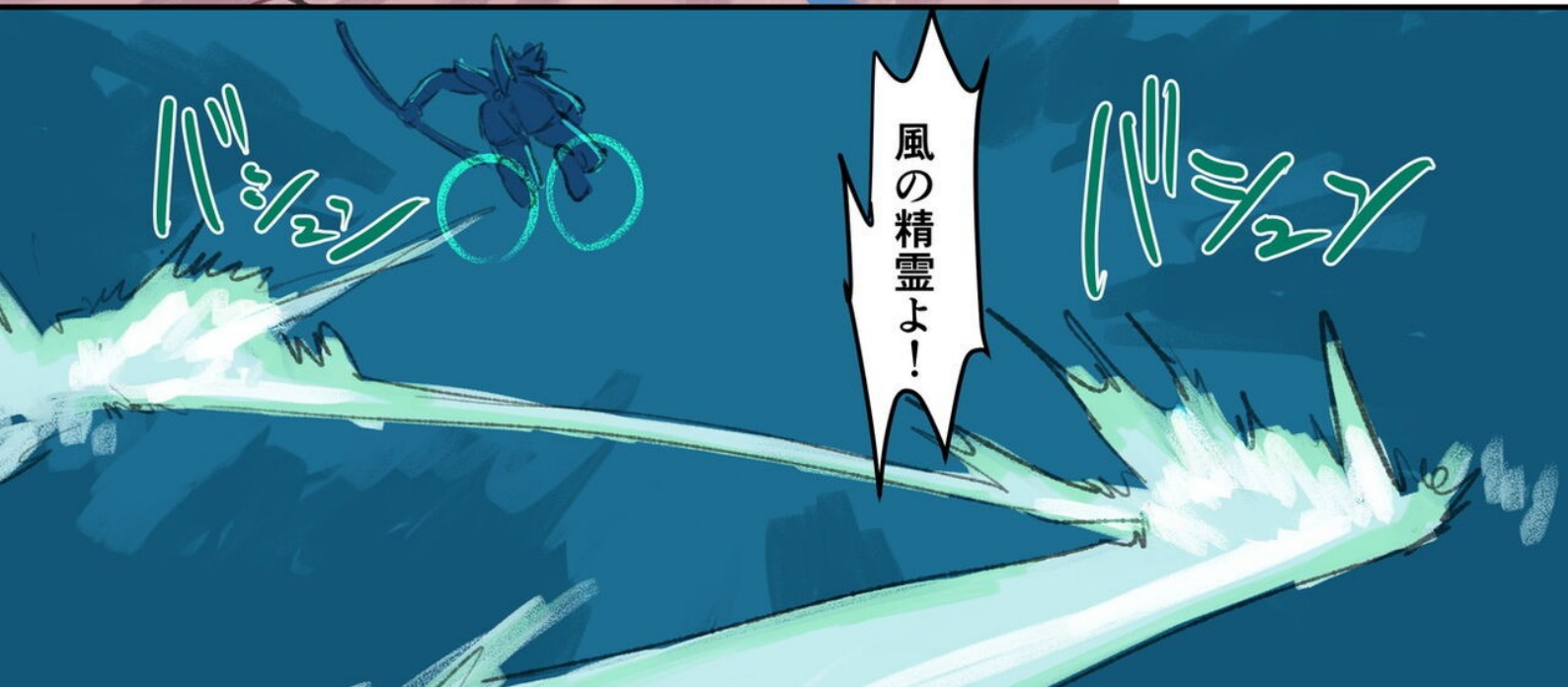
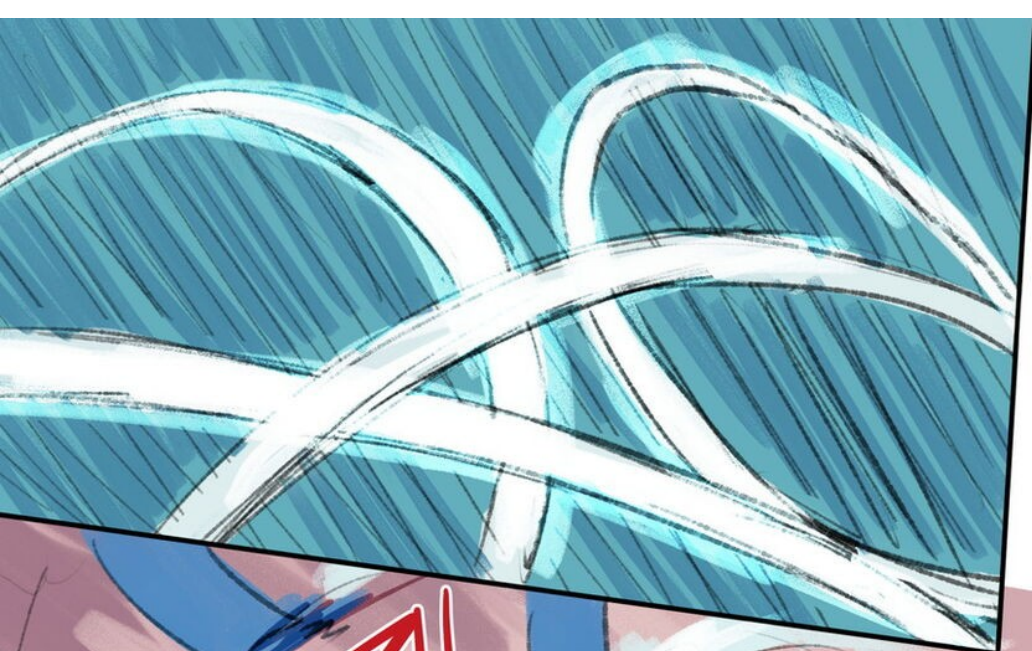
最初から

ヤツの領域
なんだ!



弾かれた?

察知され…いや



風の精霊よ！



火の精霊
水の精霊

地の精霊

この距離なら

魔石の鏃に
ありったけの
魔法を込めて

三千三三

ニニキ

和



フォレストテンタクルは
極めて狡猾な魔物である

高い知能と魔力を持つヒト種ほど
弱いメスをこのように見せつけてやると

例え人間とエルフ程度に
違う種族だとしても…

一瞬、手が止まると
知っている…!!





吸い尽くし用済みとなった
エサを捨て

興味は新しい

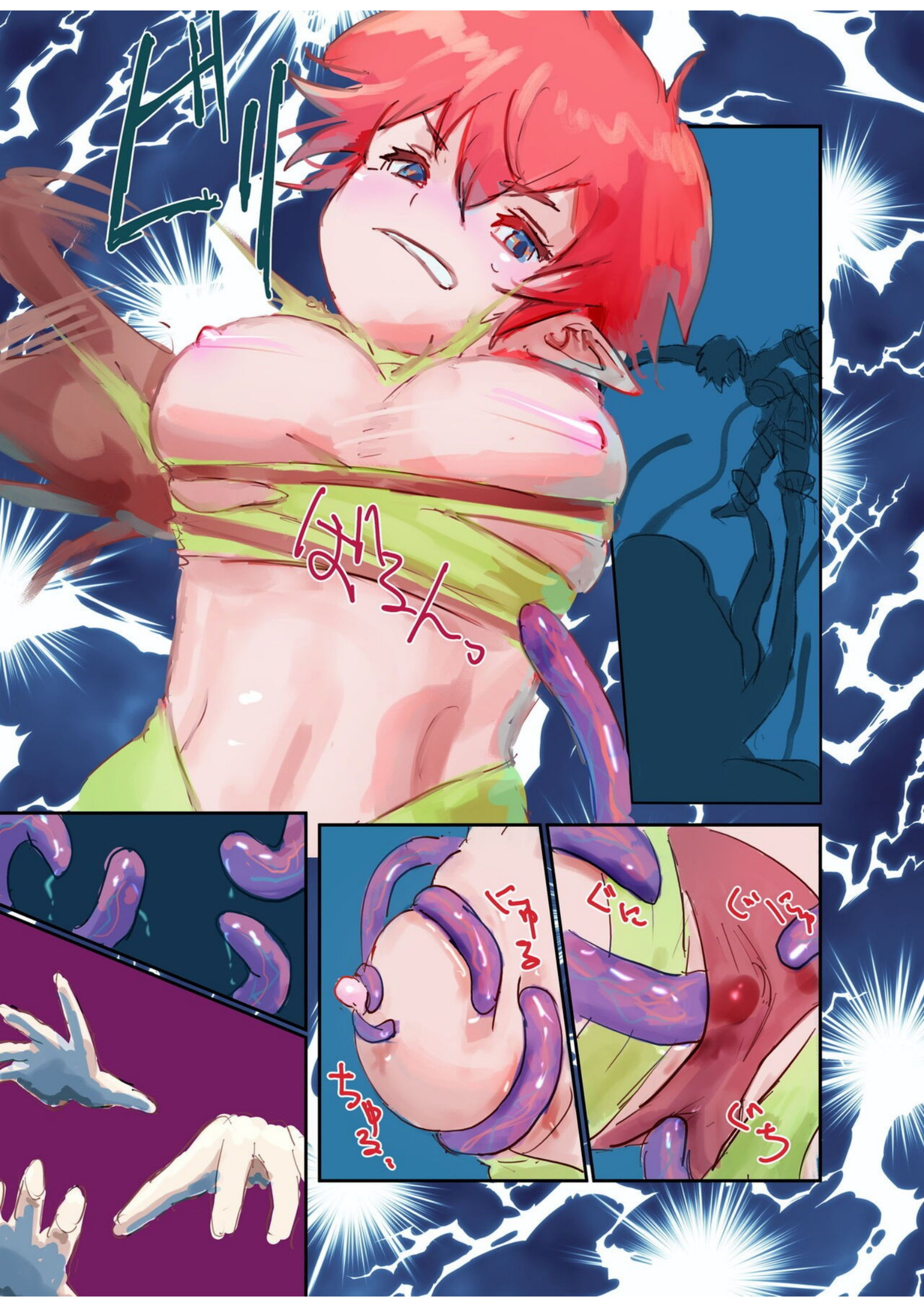
それも極上のエサへと移る





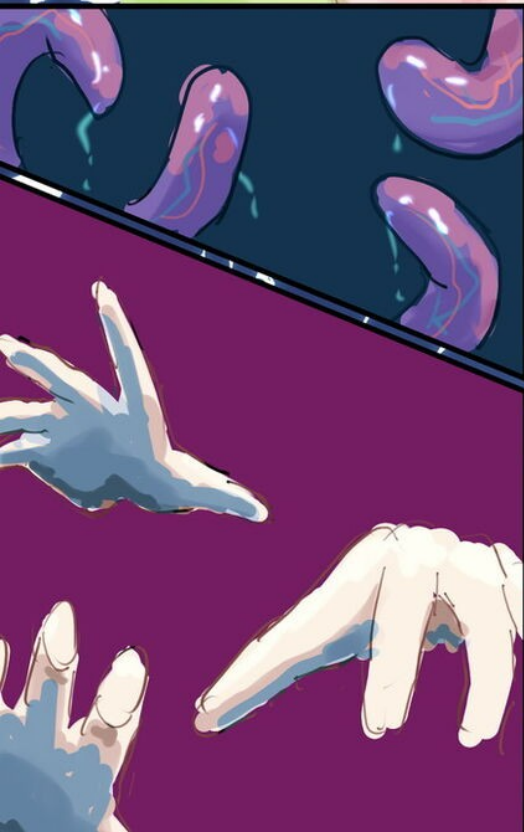
放せッ!

や...やめろ
バケモノ



カ
カ
カ

おっ
おっ
おっ



おっ
おっ
おっ



おっ
おっ
おっ

全く先代も
とんでもない
置き土産をして
逝ったものだ

もしアリシア様が
産まれていなければ
あの薄汚い混じり物が
私の妻となっていたのだ
本当におぞましい

だが今更
森に放すわけにも
いかんだろう

…これはどうだろう

成人したばかりの若い衆が
血気盛んすぎて
里の者たちが手を焼いている
なかなか丁度よいのではないか？

貴様に流れる
薄汚れた血を
我らの精で
浄化してやるのだ

なんだその目は
まだ穢れがあるようだな

やはり
ダークエルフ風情には
祝福などないのだな



ヤメ
ろ
ヤ
メ
ろ
!!



このメスは

ポロ

イキがいい

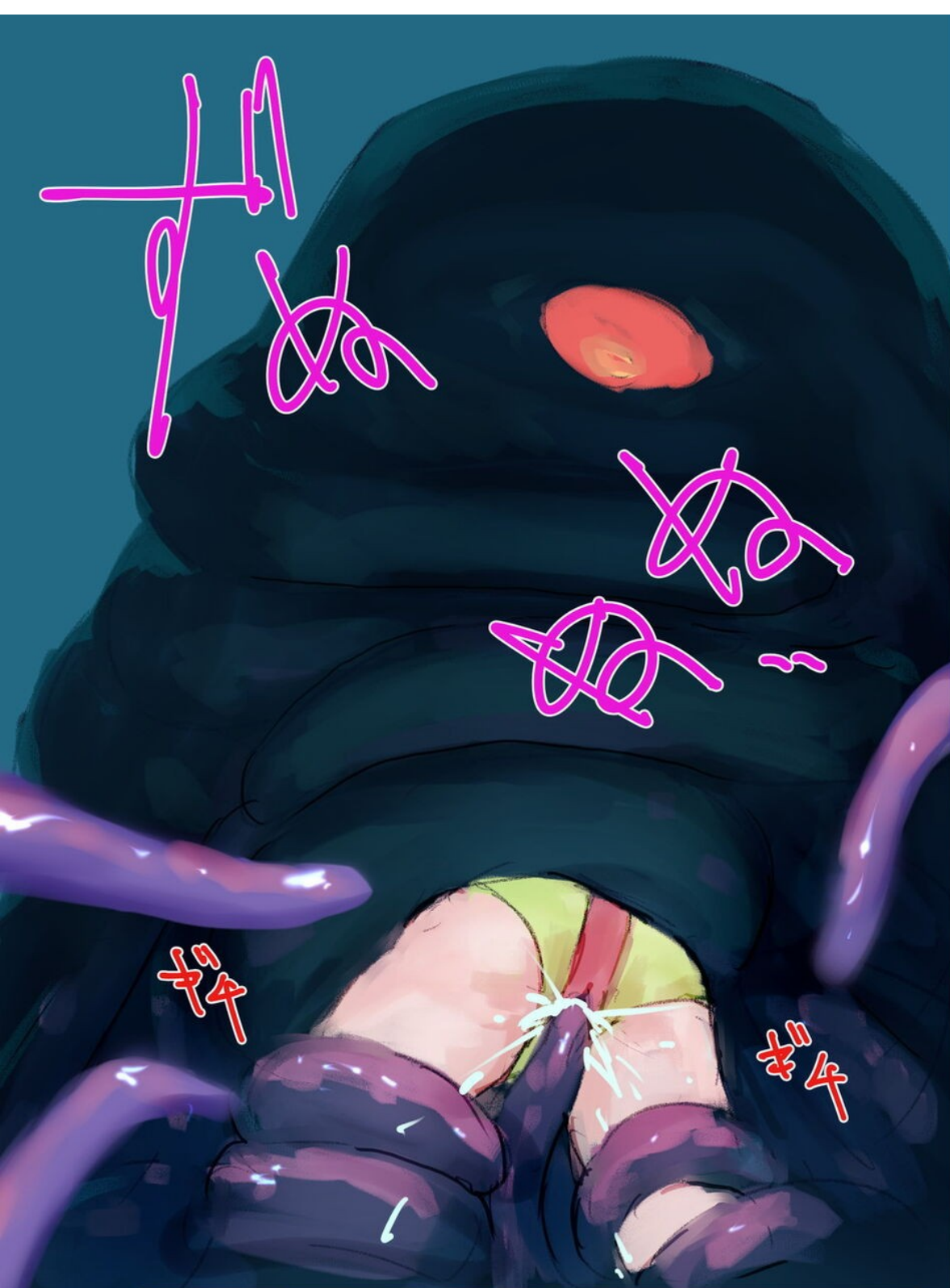


だがイキがよすぎるのも問題だ

本当ならじっくり馴染ませて
からのほうがエサとして味が
良くなるのだが仕方がない









ははは
ははは

ははは
ははは

ははは





ホッ

ホッ

ゴッ
ゴッ

ゴッ

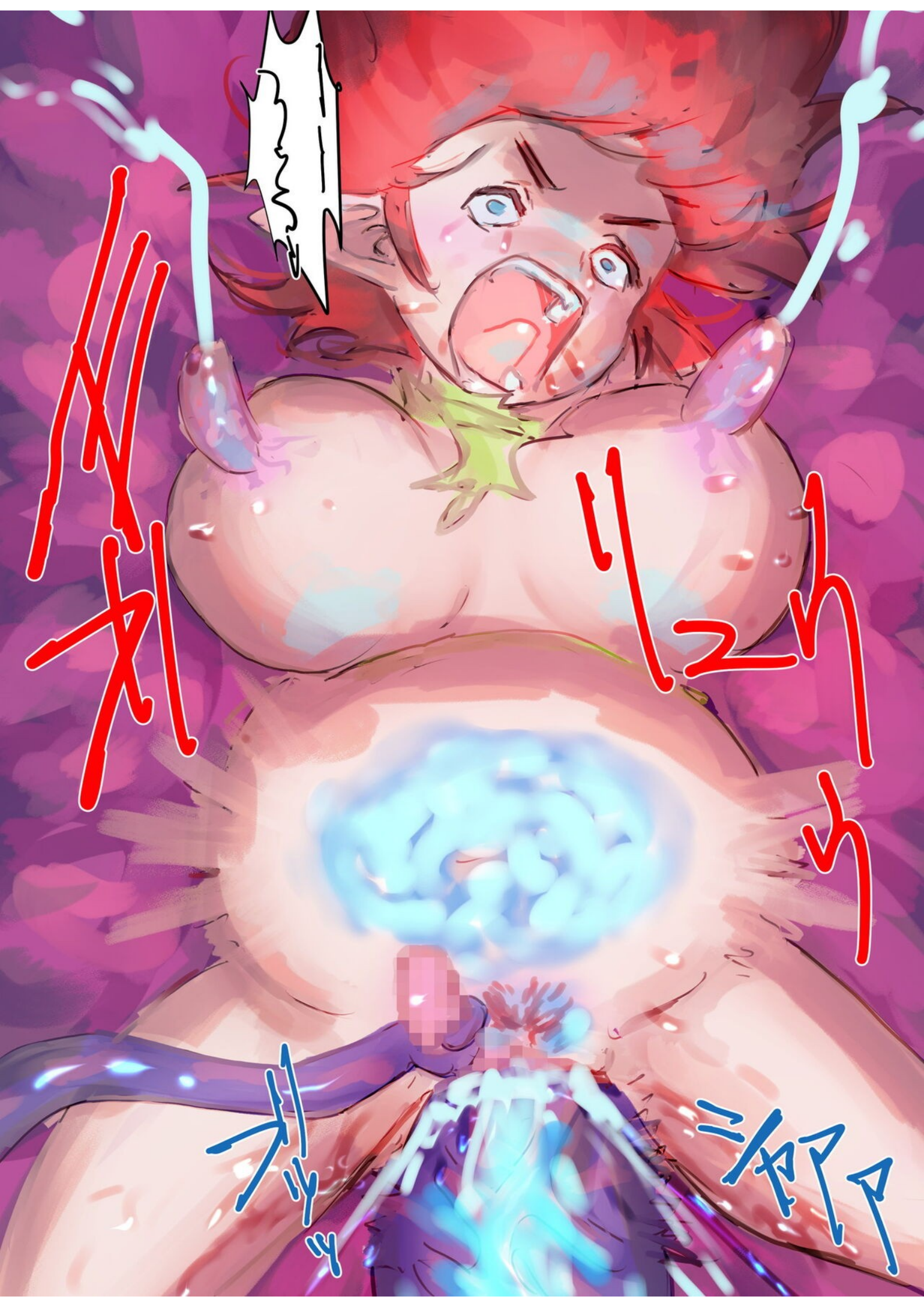
ゴッ

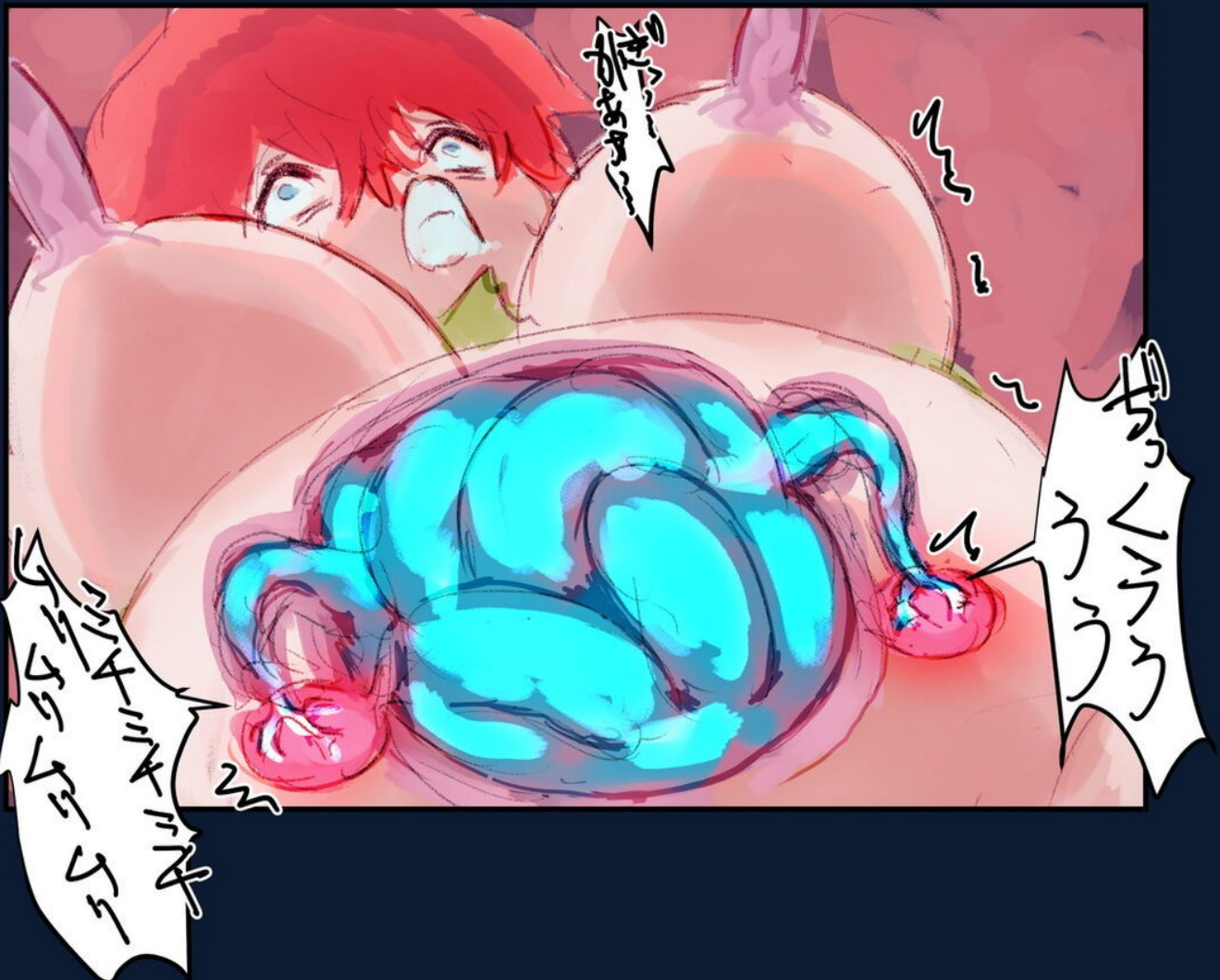
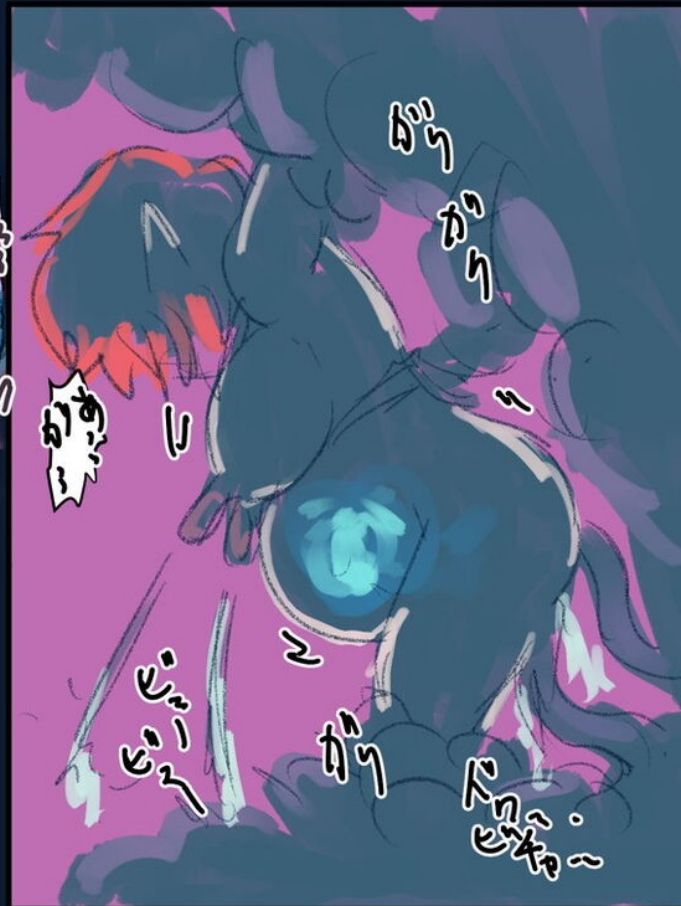
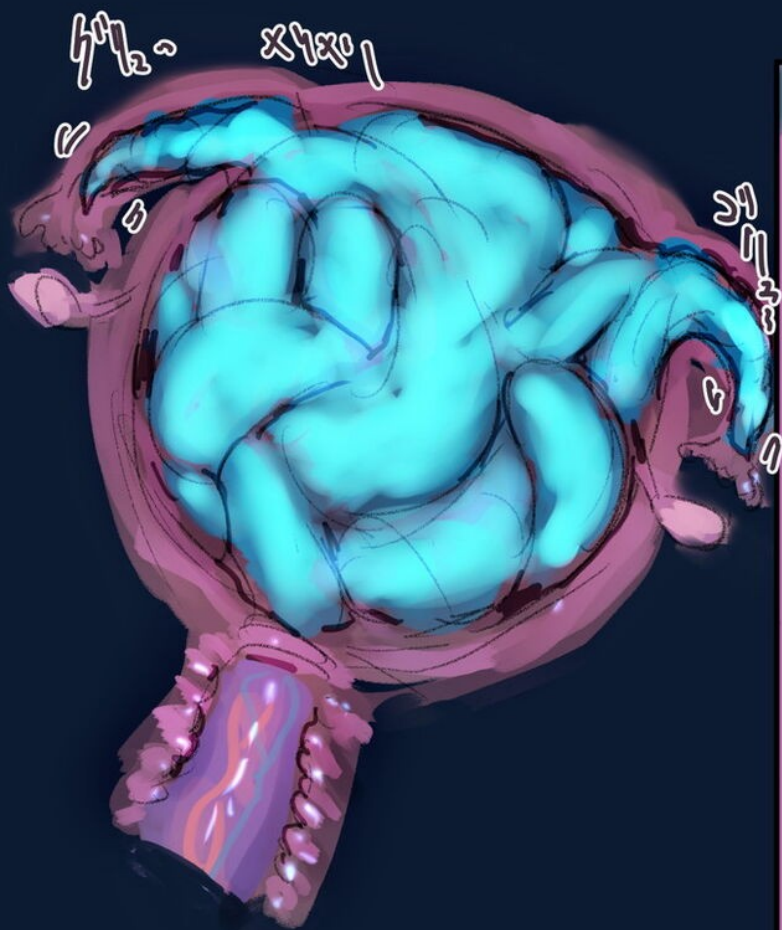
ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

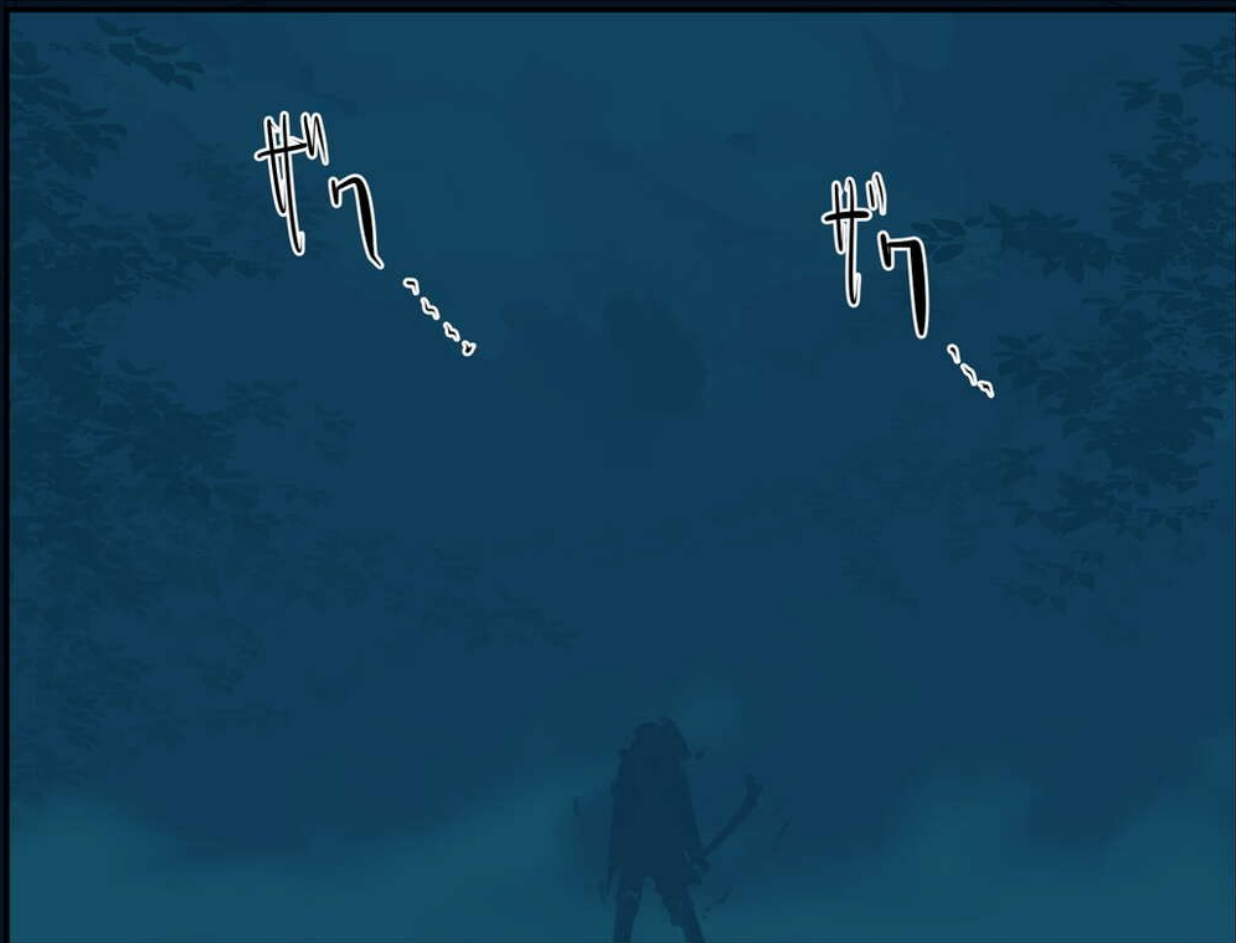




…ごめん
アリシア

…私は
もう助からない





見つけた

...

妹を助ける

敗北！！

THE END

危険触手生物

VS

姉を助けるために挑んで

当然の権利の様に敗北するエルフ

に続く

前作というか後日談では姉妹揃って名前がありませんでしたがこの度「マルダ」「アリシア」と名付けました。

髪も体型も似ていませんがそれもそのはず、マルダは先代族長がダークエルフと禁断の恋に落ち生まれた子だからです。

父の死と同時に扱いが酷くなり里の慰み者となった一方妹のアリシアは宝物のように大切にされ悲惨な境遇の中鬱屈を重ねていったマルダ。しかしやがて長じるにつれ才能を開花、里にかなうもののない戦士となった。

ある時魔獣との戦いで呪いと猛毒を得て死を待つのみとなったマルダだったが、それを救ったのは過保護な監視の目をかいくぐり精霊樹の葉を採ってきたアリシアだった。

こうして二人は心の通じた姉妹となったのである。

エルフの里は滅んでもいいんじゃないかな



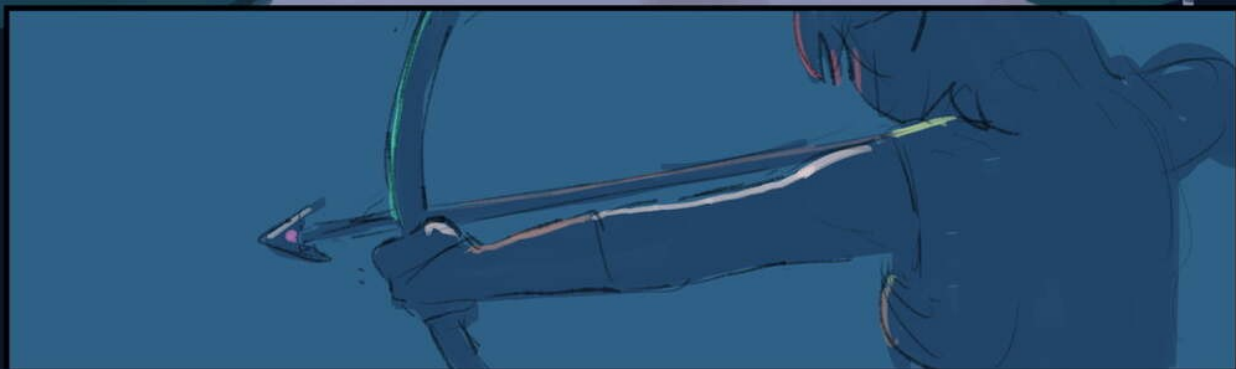


見開き調整用ページ

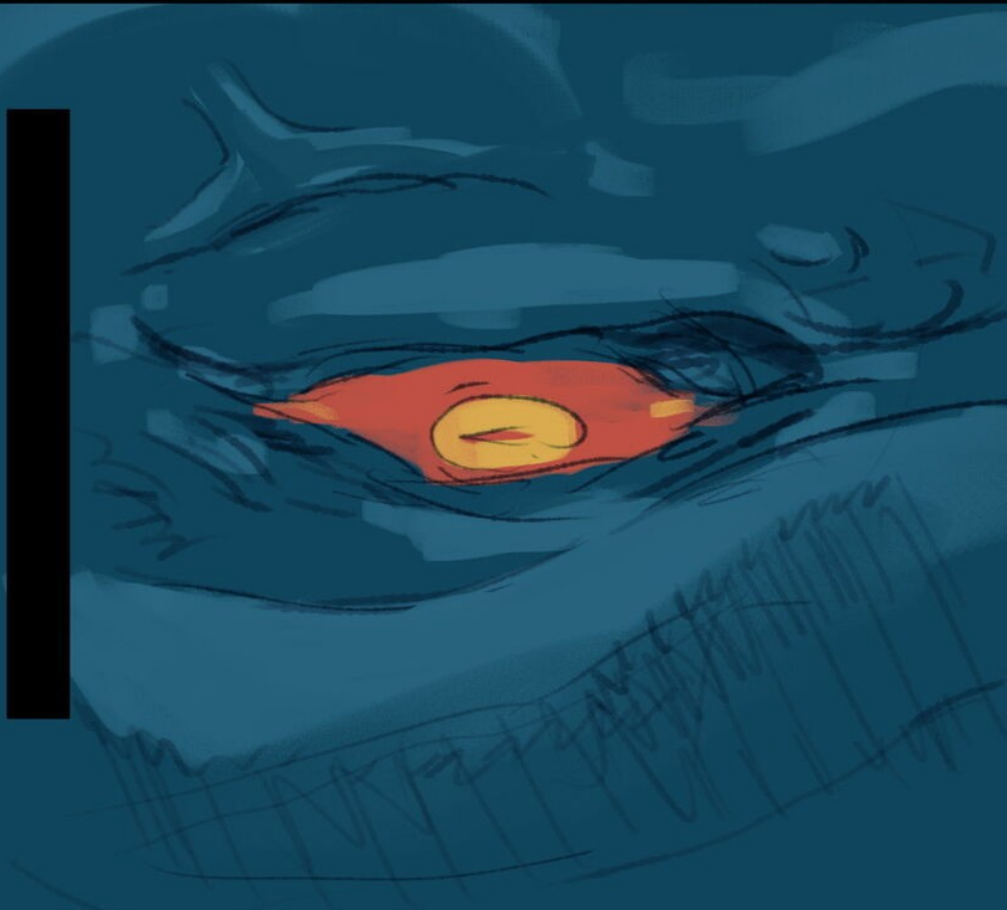
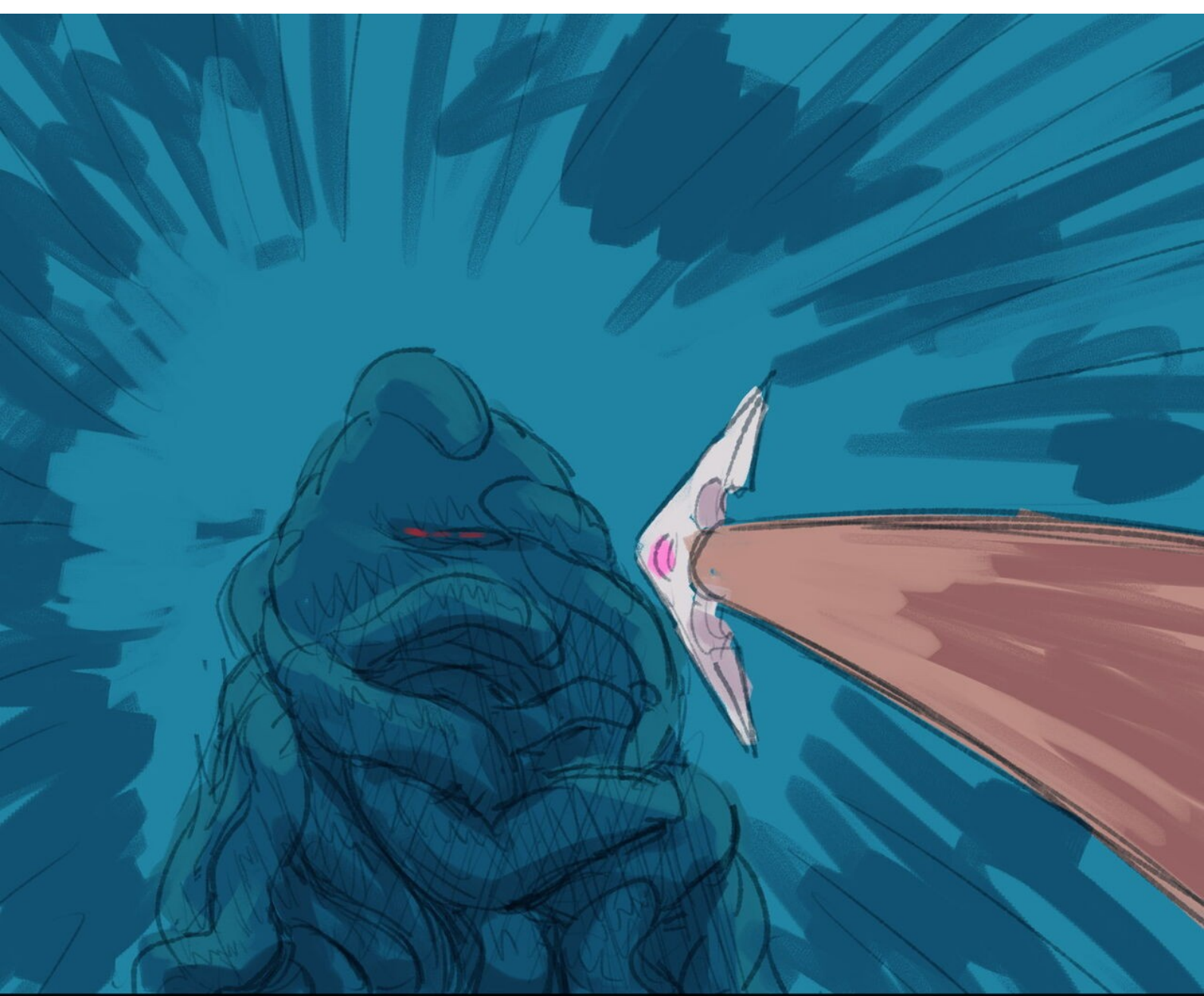


**危険触手生物
VS
切羽詰まったお姉ちゃんエルフ**

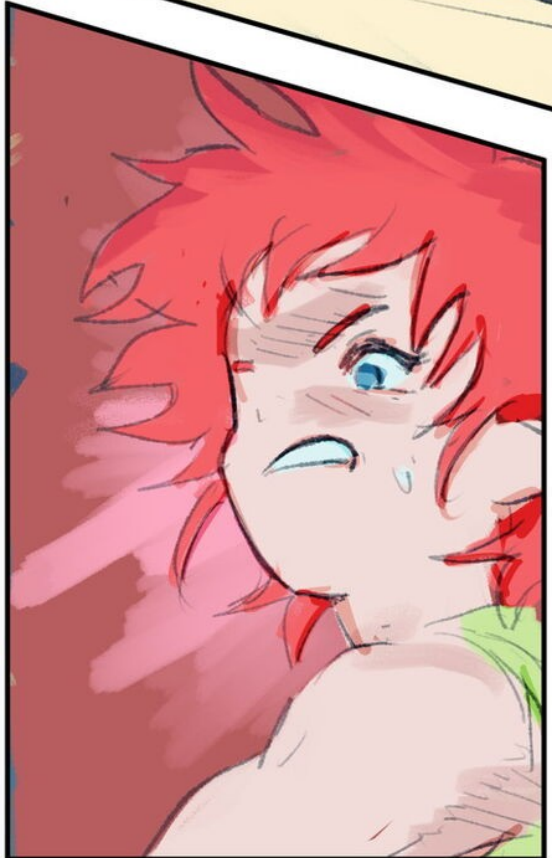
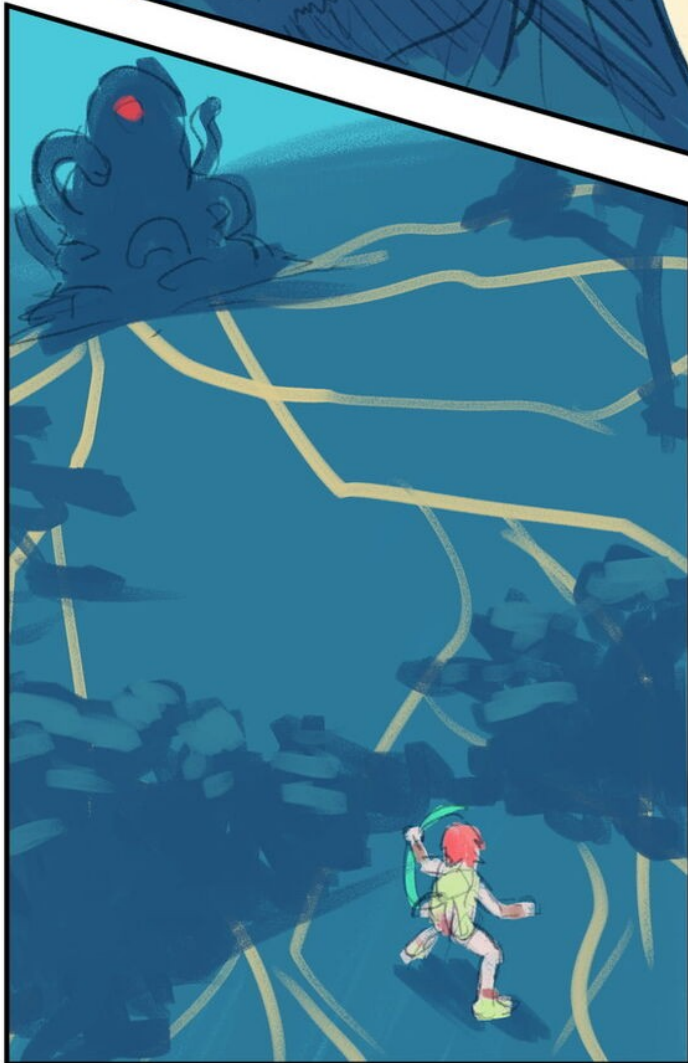
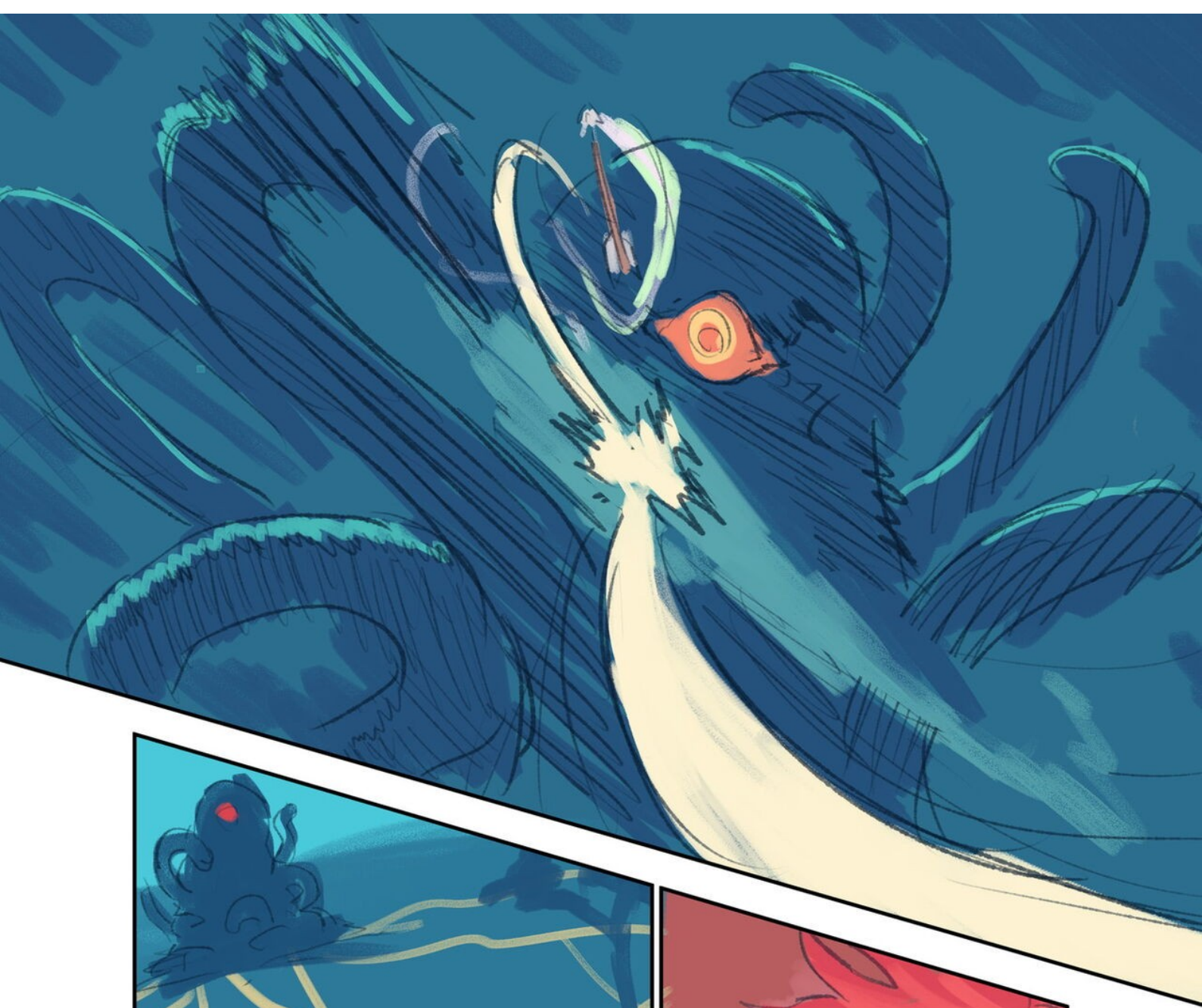
バイオ納豆堂

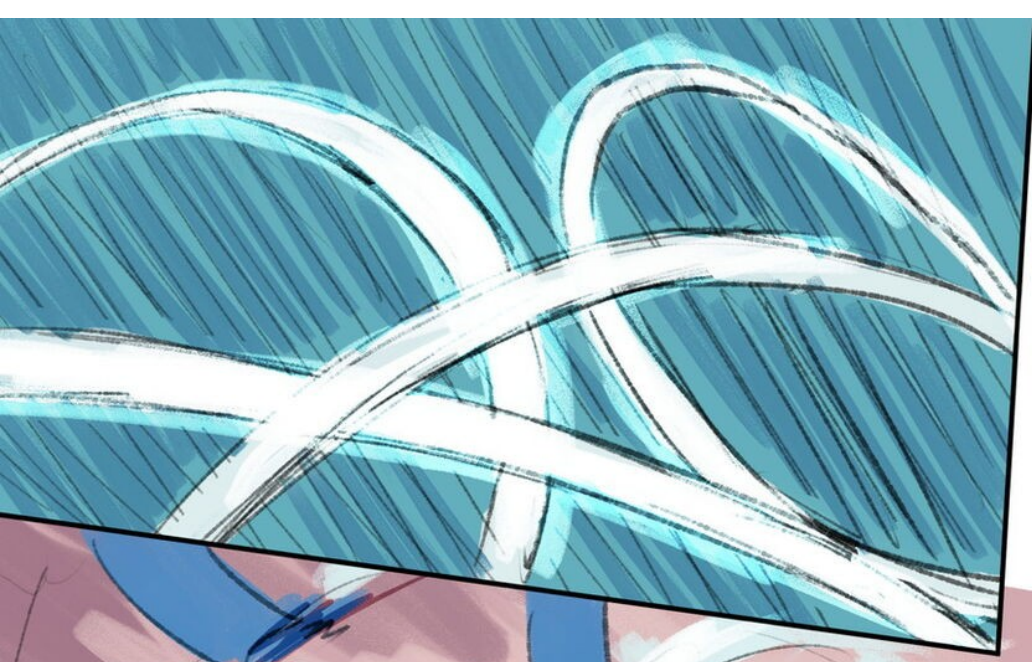






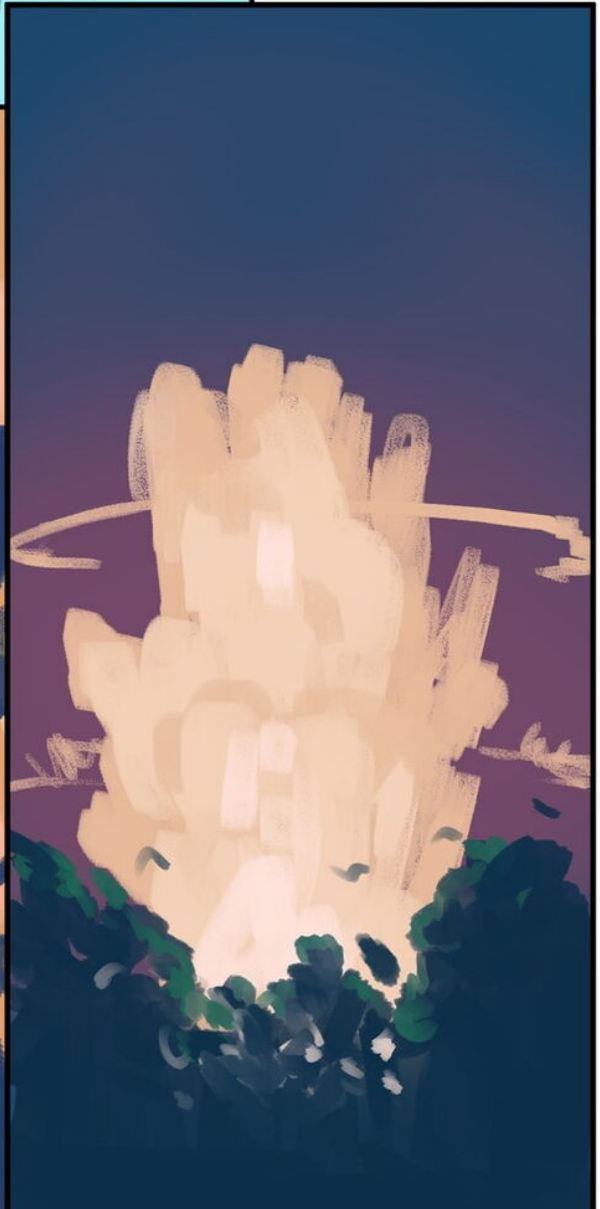
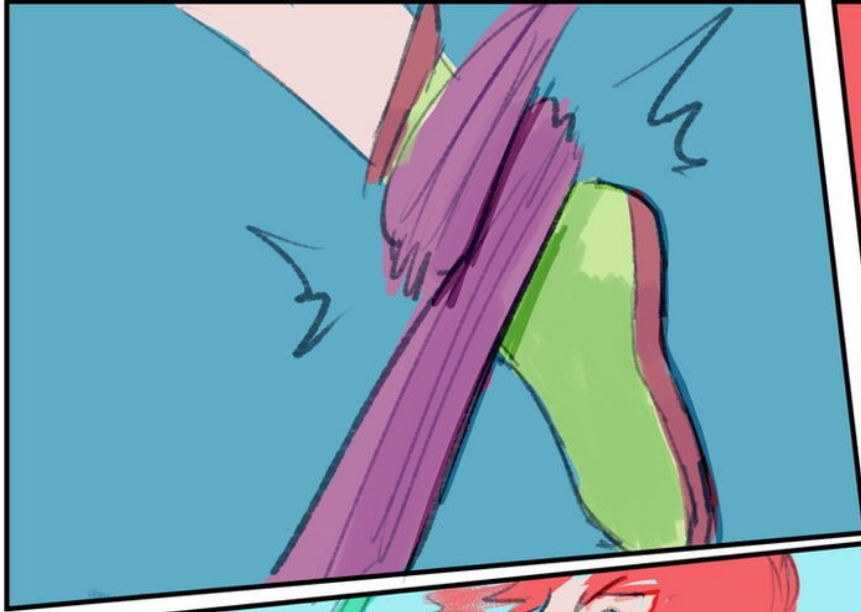


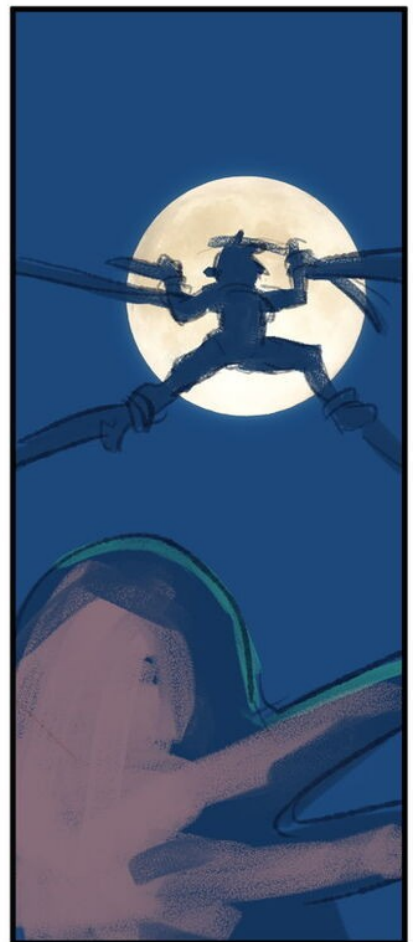




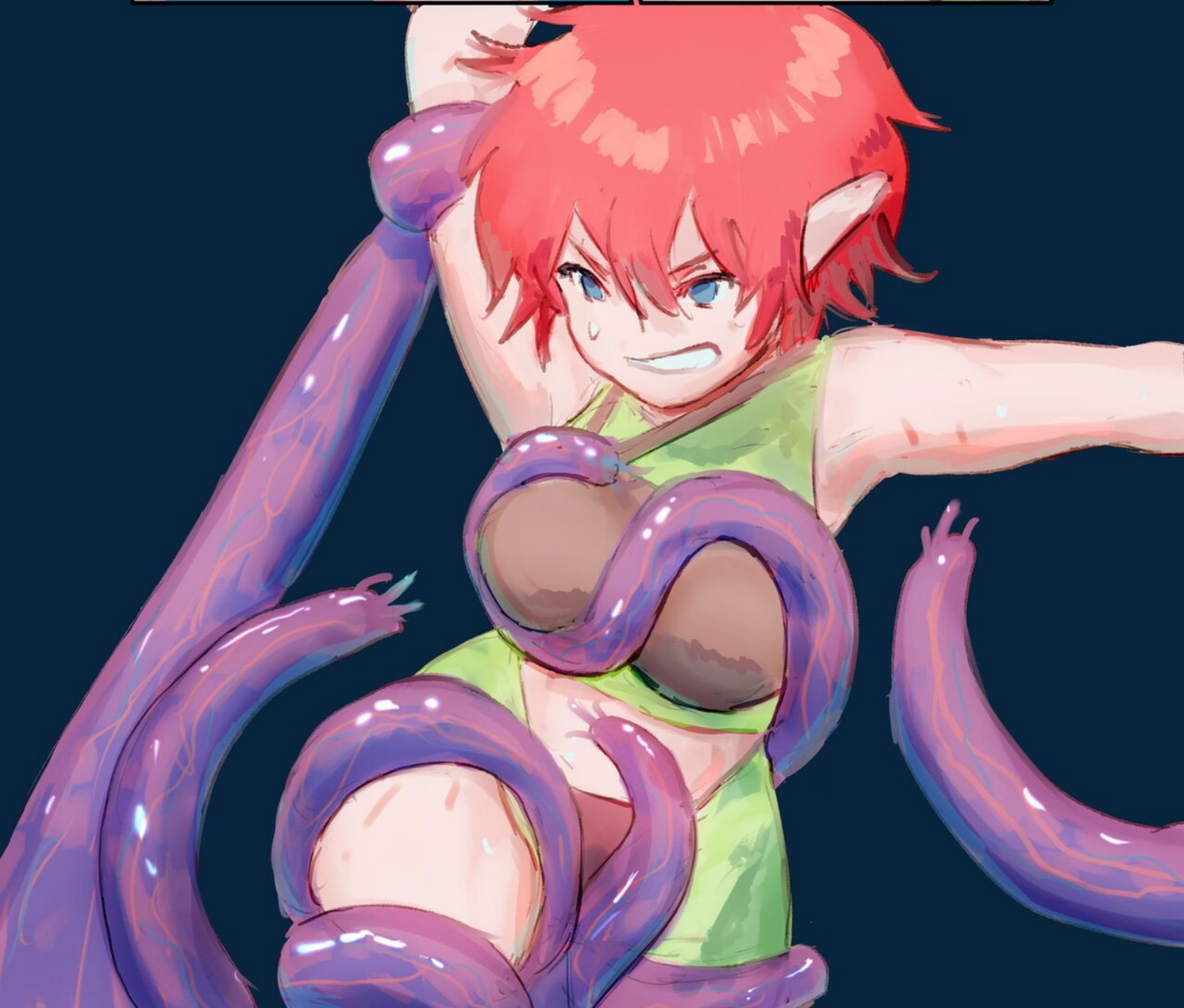


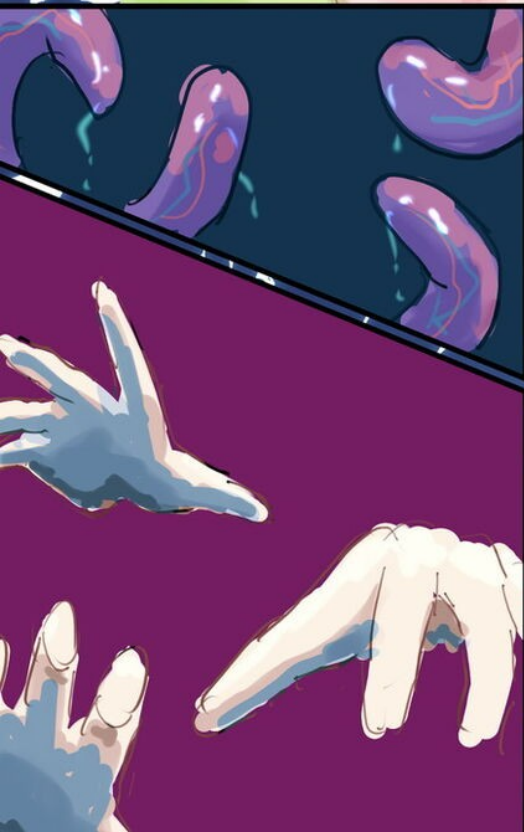
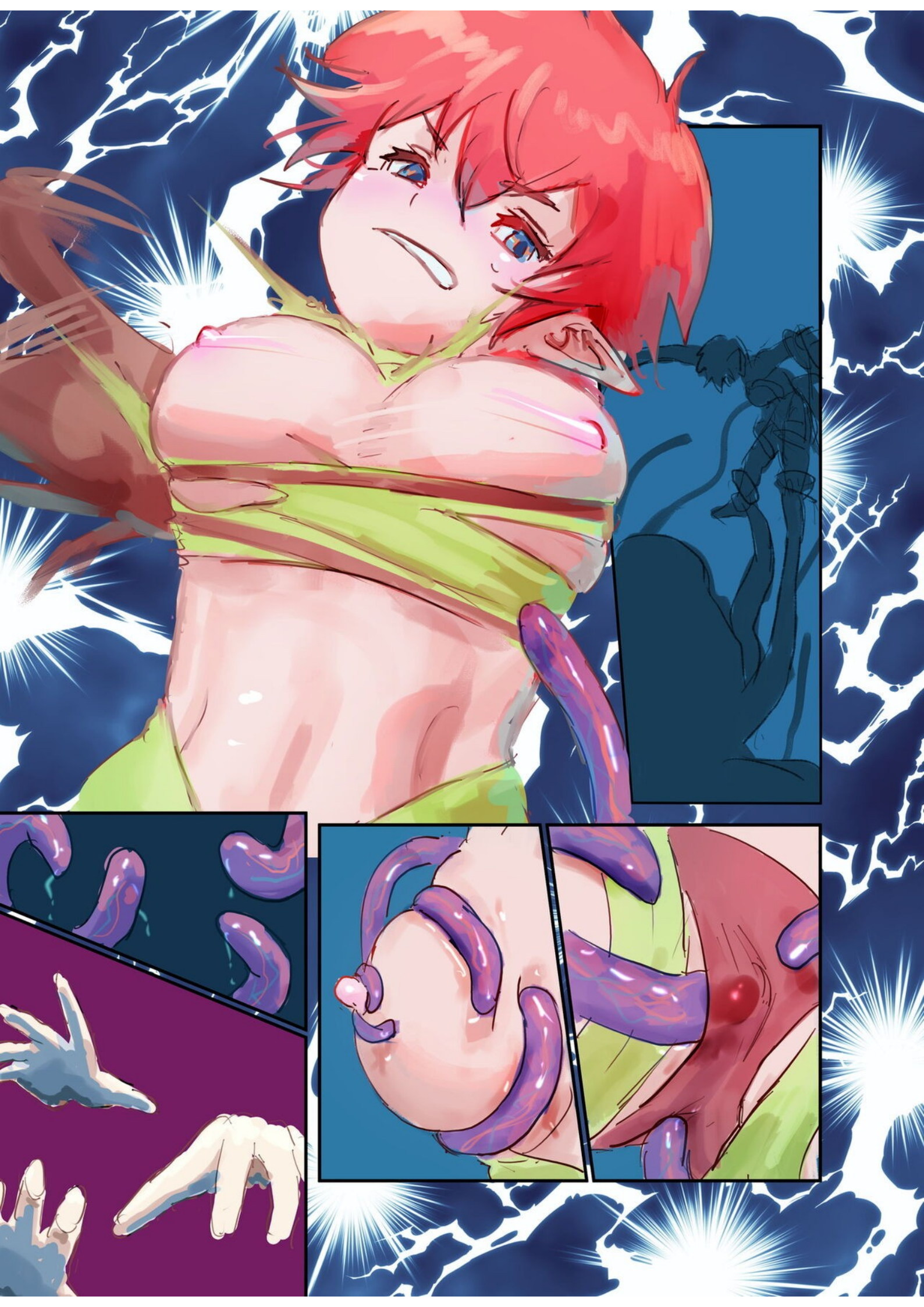


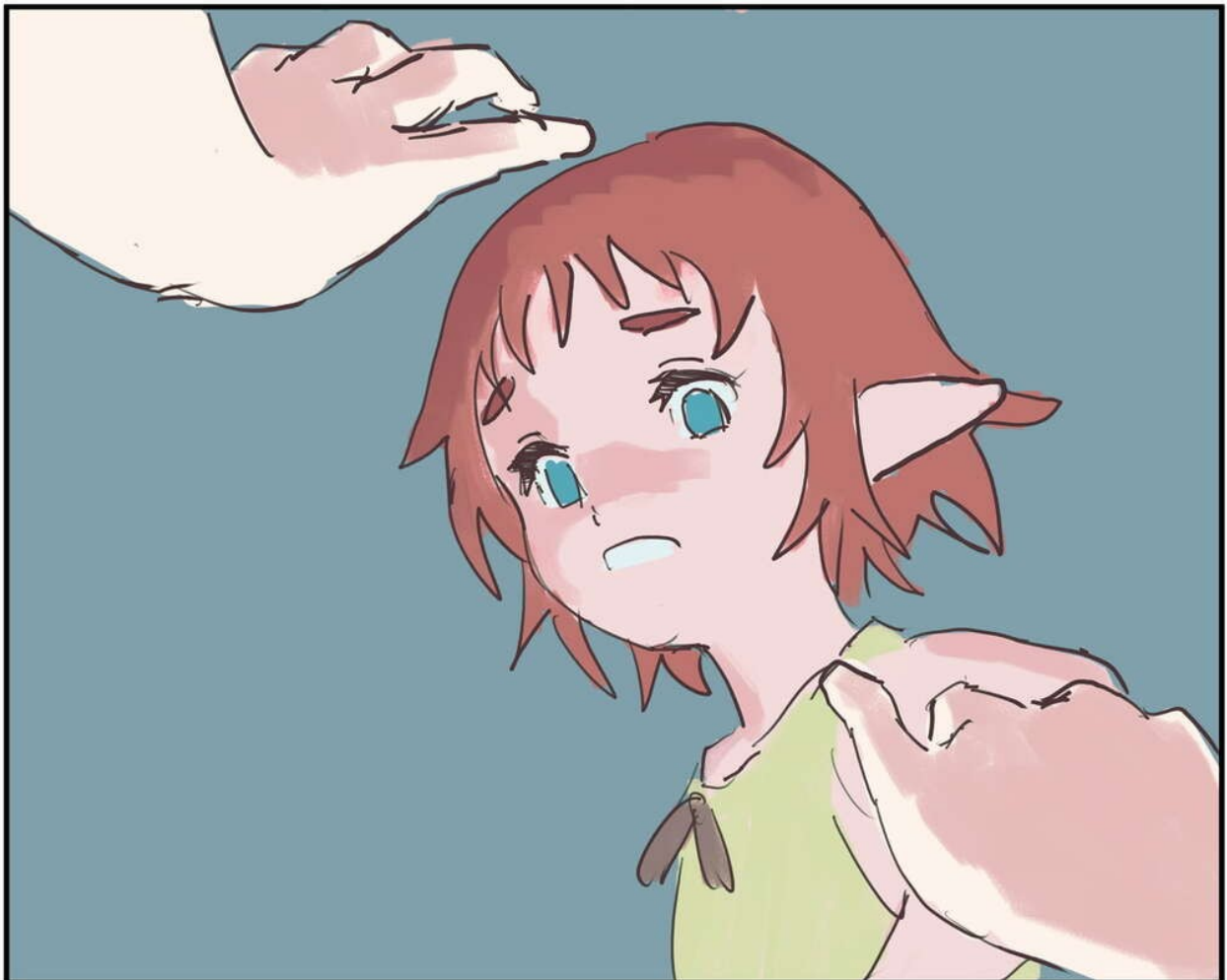


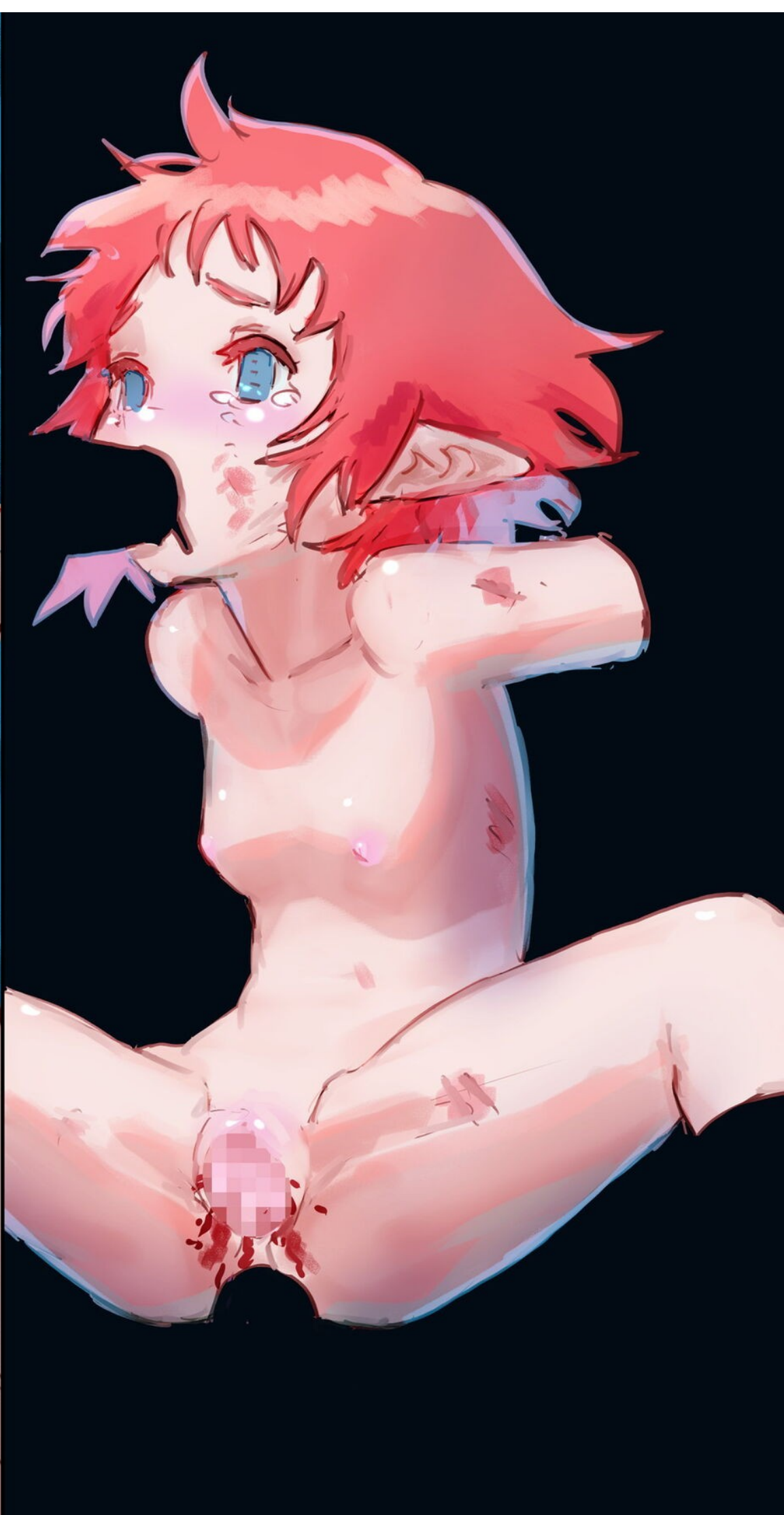


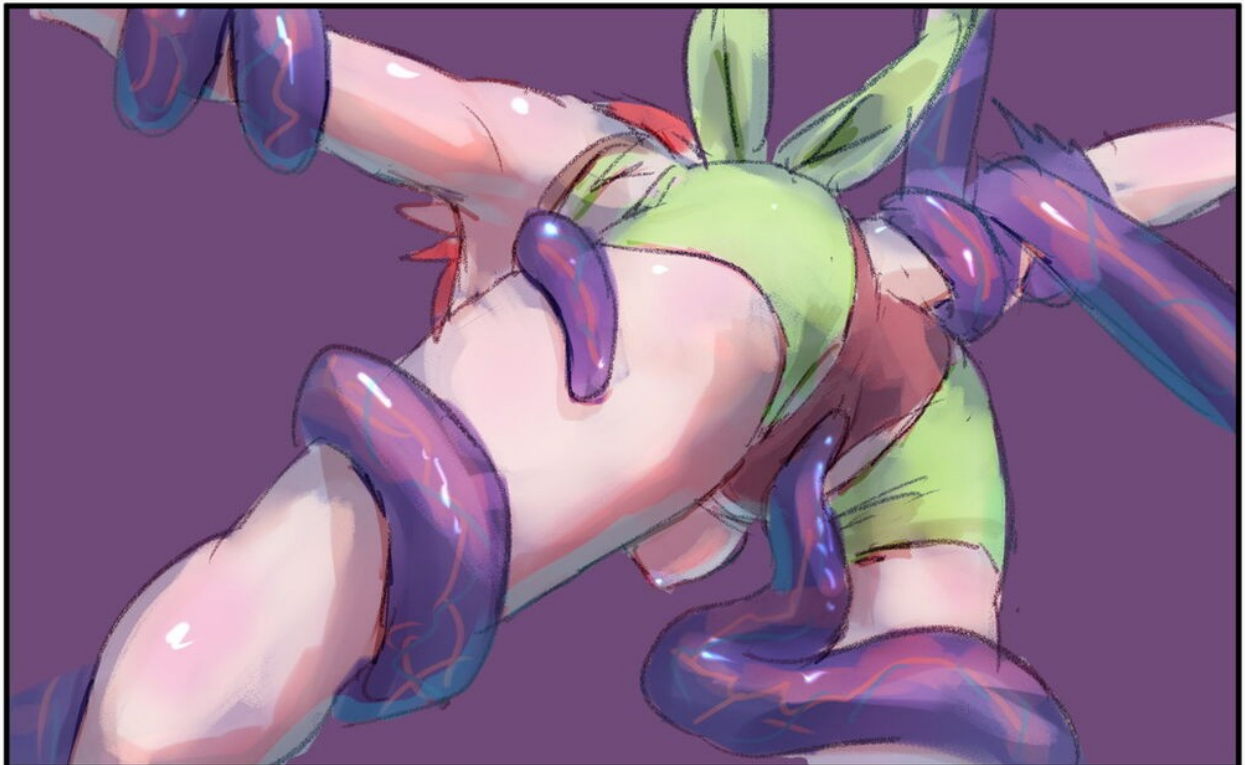
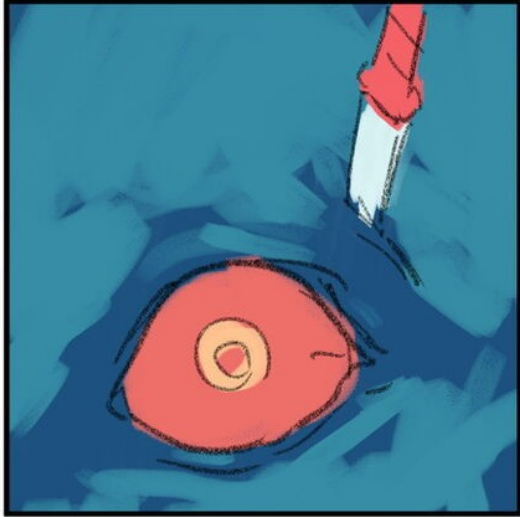






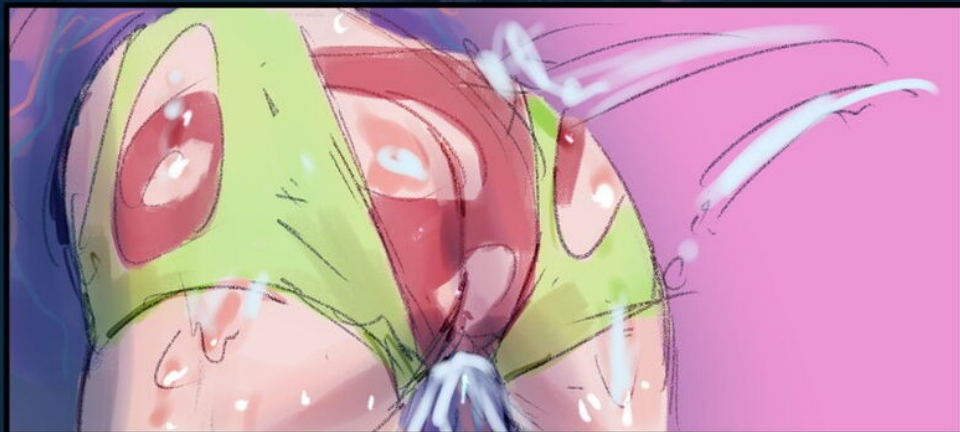












カリン





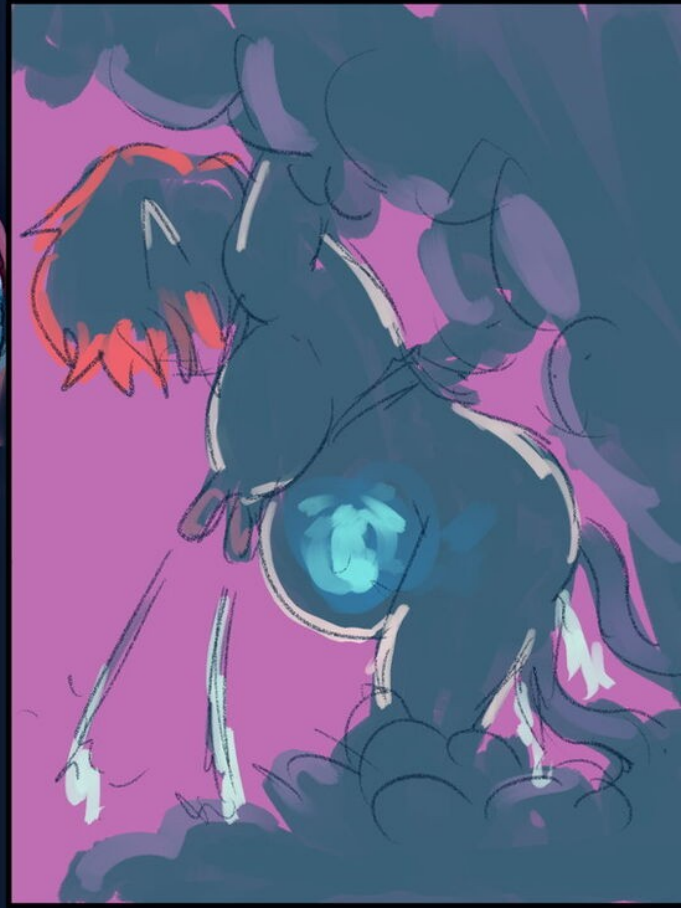
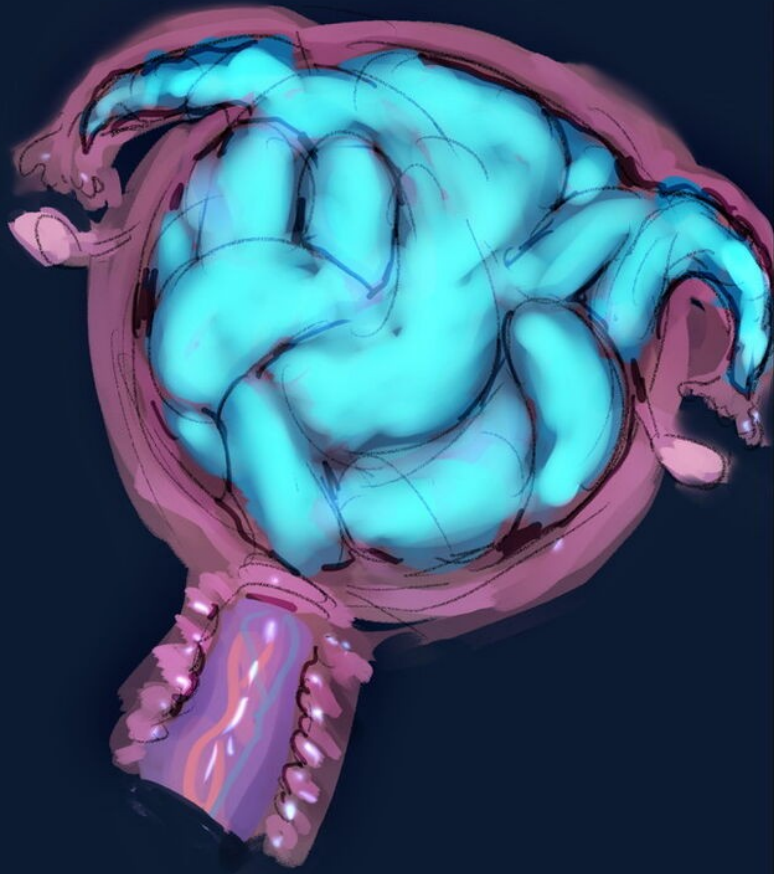


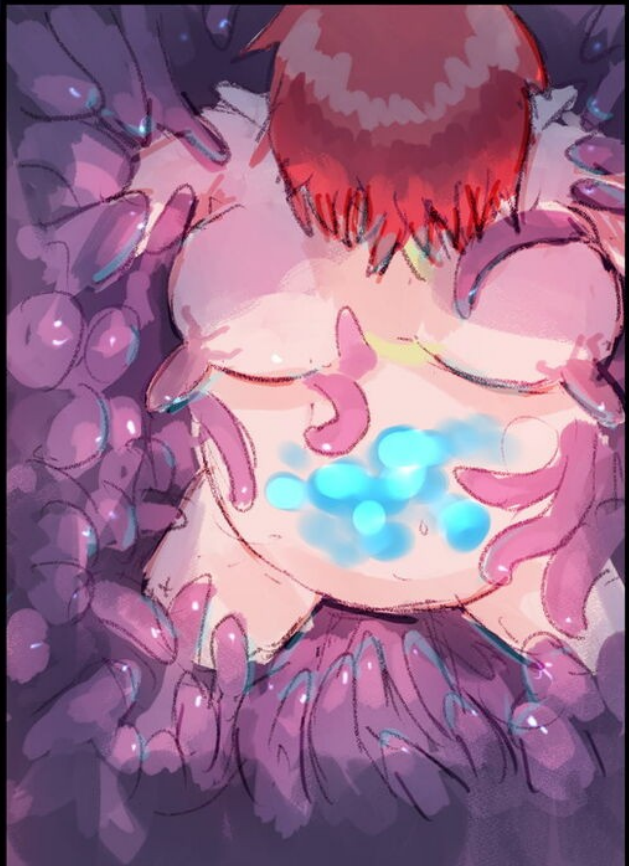
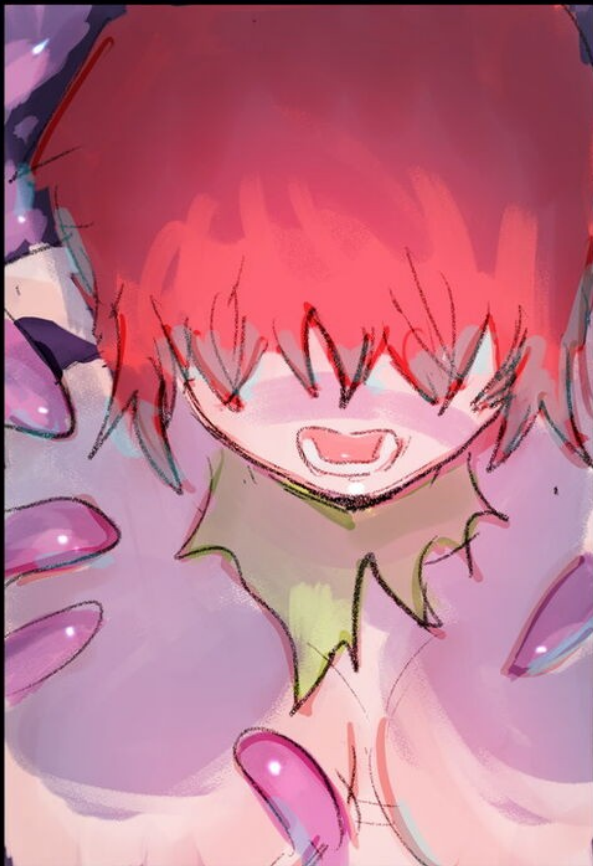
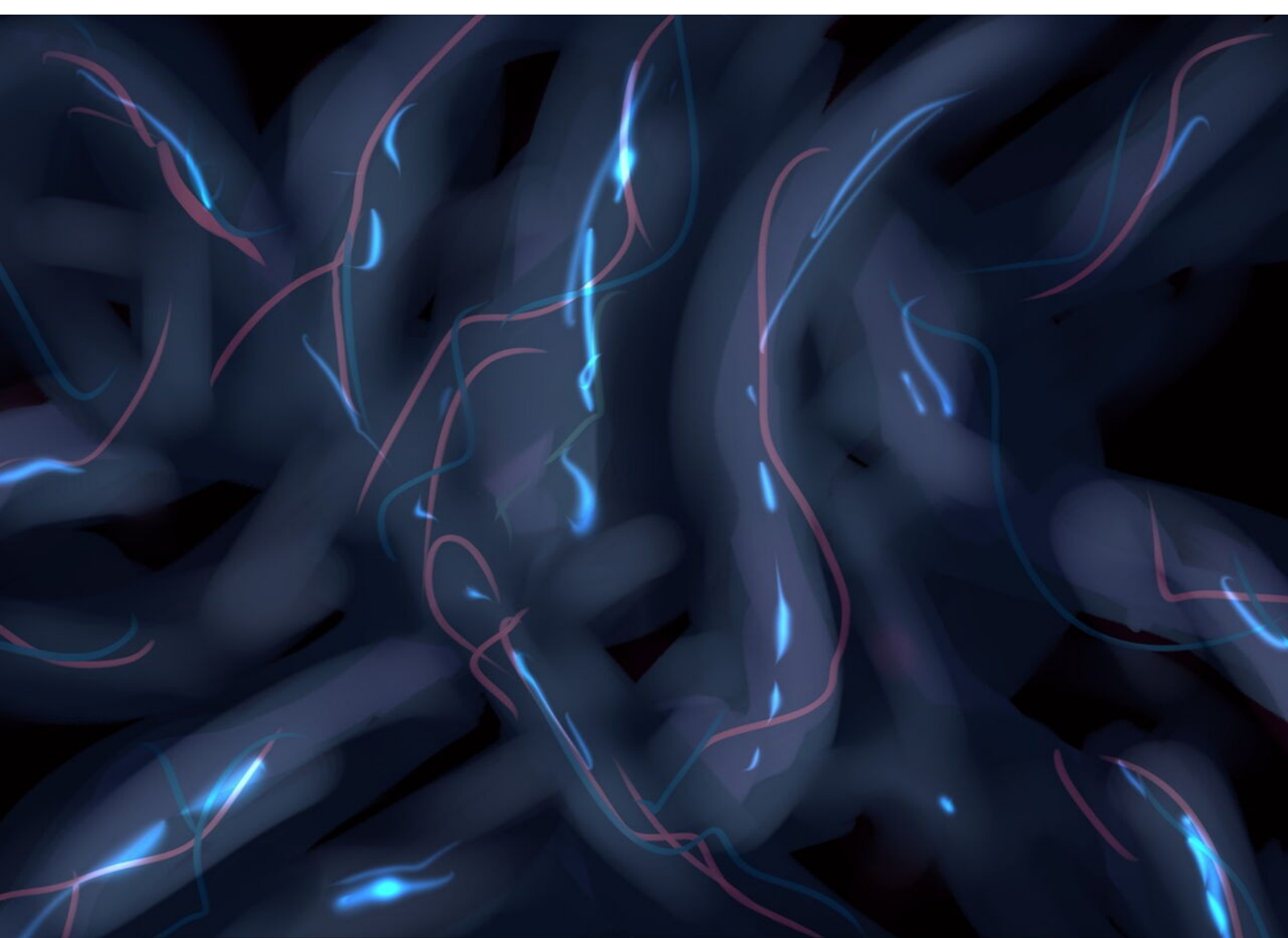


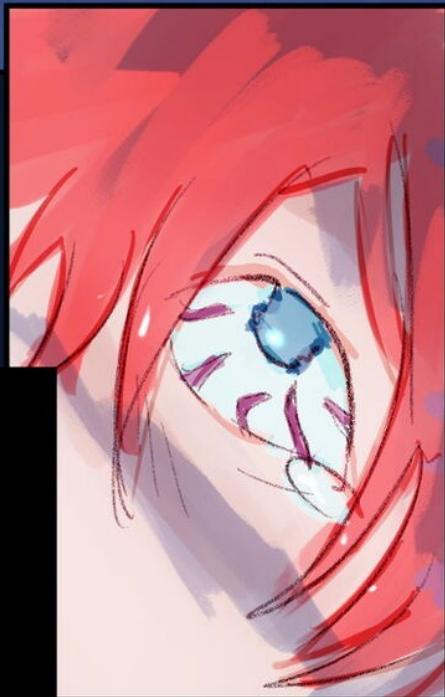


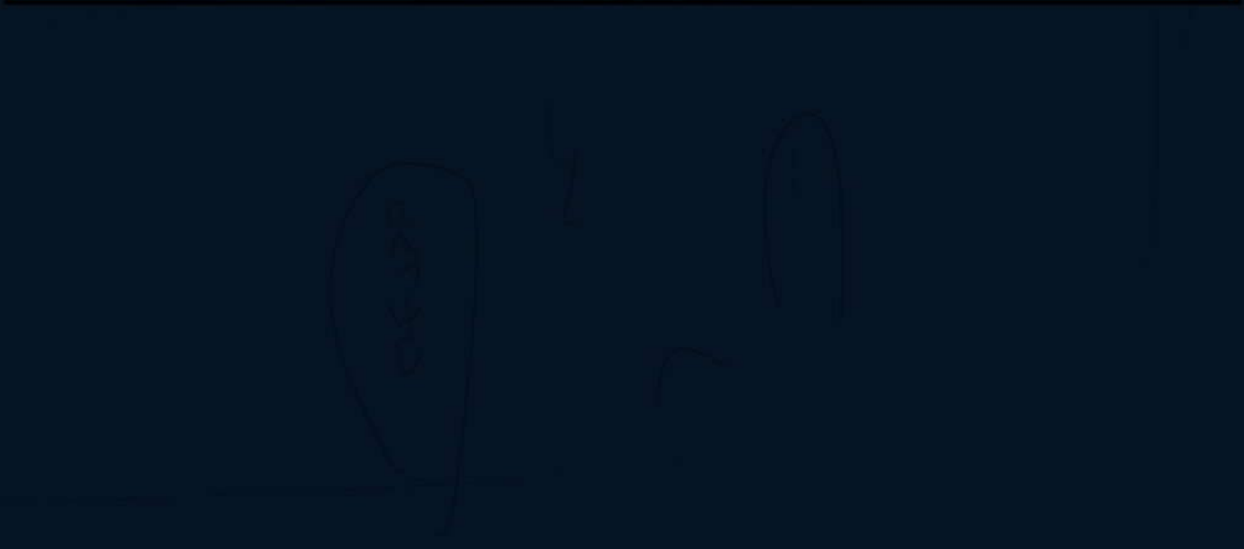


















見開き調整用ページ